



ユーザーガイド

概要

このガイドでは、コンポーネント、ネットワーク接続、電源管理、セキュリティ、およびバックアップなどについて説明します。

© Copyright 2020 HP Development Company, L.P.

Intel は、米国 Intel Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標です。Lync、Office 365、Skype および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。USB Type-C® および USB-C® は、USB Implementers Forum の登録商標です。Miracast® は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2020年12月

製品番号：M28701-291

製品についての注意事項

このユーザーガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

Windows のエディションまたはバージョンによっては、一部の機能を使用できない場合があります。システムで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、ドライバやソフトウェア、または BIOS の更新が必要になる場合があります。Windows 10 は自動的に更新され、自動更新は常に有効になっています。更新中にプロバイダー料金がかかったり追加要件が適用されたりすることがあります。<http://www.microsoft.com> を参照してください。

最新版のユーザーガイドを確認するには、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。【ユーザーガイド】を選択します。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP 使用許諾契約 (EULA) の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品 (ハードウェアおよびソフトウェア) を 14 日以内に返品し、販売店の返品方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の全額返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

安全に関するご注意

以下に説明されている使用方法を守ることによって、低温やけどやコンピューターが過熱状態になる可能性を減らすことができます。

△ 警告！ 低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にコンピューターを置いて使用したり、肌に直接コンピューターが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、コンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターが過熱状態になると、やけどやコンピューターの損傷の原因になる可能性があります。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、外部電源アダプターの動作中に長時間外部電源アダプターを皮膚、または枕や毛布、衣類などの表面が柔らかいものに接触させないでください。お使いのコンピューターおよび外部電源アダプターは、この製品に適用される安全規格で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

目次

1 お使いになる前に	1
情報の確認	1
2 各部の名称と機能概要	3
ハードウェアの確認	3
ソフトウェアの確認	3
右側面の各部	3
左側面の各部	4
ディスプレイの各部	5
キーボードの各部	6
タッチパッド	6
タッチパッドの設定	6
タッチパッド設定の調整	6
タッチパッドの有効化	6
タッチパッドの各部	7
ランプ	7
ボタン、スピーカー、および SIM カードトレイ	8
HP Elite 用スリム アクティブ ペンの使用	9
特別なキー	10
操作キー	11
ホットキー	13
ラベル	13
SIM カードの使用	15
コンピューターに適した SIM カードのサイズの確認	15
デジタルペン ポケットへの SIM カードの装着	15
3 ネットワーク接続	17
無線ネットワークへの接続	17
無線コントロールの使用	17
無線ボタン	17
オペレーティング システムの制御機能	17
無線 LAN への接続	18
HP モバイル ブロードバンドの使用	18
eSIM の使用	19



GPS の使用	19
Bluetooth 無線デバイスの使用	20
Bluetooth デバイスの接続	20
有線ネットワークへの接続	20
4 画面の操作	22
タッチ패드およびタッチスクリーンジェスチャの使用	22
タップ	22
2 本指ピンチズーム	22
2 本指スクロール (タッチ패드および高精度タッチ패드)	23
2 本指タップ (タッチ패드および高精度タッチ패드)	23
3 本指タップ (タッチ패드および高精度タッチ패드)	23
4 本指タップ (タッチ패드および高精度タッチ패드)	24
3 本指スワイプ (タッチ패드および高精度タッチ패드)	24
4 本指スワイプ (高精度タッチ패드)	24
1 本指スライド (タッチスクリーン)	25
別売のキーボードまたはマウスの使用	25
スクリーンキーボードの使用	25
5 エンターテインメント機能	26
カメラの使用	26
オーディオの使用	26
サウンド設定の使用	26
サウンド設定の表示または変更	26
コントロールパネルを使用したオーディオ設定の表示および調整	26
動画の視聴	27
Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続	27
データ転送の使用	27
USB Type-C ポートへのデバイスの接続	27
6 電源の管理	29
スリープの使用	29
スリープの開始および終了	29
コンピューターのシャットダウン	30
[電源]アイコンおよび[電源オプション]の使用	30
バッテリー電源での動作	30
HP ファストチャージの使用	31
バッテリー充電残量の表示	31
バッテリーの節電	31

ロー バッテリー状態の確認	31
ロー バッテリー状態の解決	31
外部電源を使用できる場合のロー バッテリー状態への対処方法	32
外部電源を使用できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	32
休止状態を終了できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	32
出荷時に搭載されているバッテリー	32
外部電源での駆動	32
7 セキュリティ	34
コンピューターの保護	34
パスワードの使用	34
出荷時に搭載されているバッテリー	35
Windows でのパスワードの設定	35
[Computer Setup]でのパスワードの設定	35
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の管理	35
新しい BIOS administrator password の設定	36
BIOS administrator password の変更	36
BIOS administrator password の削除	36
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の入力	37
Windows Hello	37
ウィルス対策ソフトウェアの使用	37
ファイアウォールソフトウェアの使用	38
ソフトウェア更新プログラムのインストール	38
8 メンテナンス	40
パフォーマンスの向上	40
[ディスク デフラグ]の使用	40
[ディスク クリーンアップ]の使用	40
プログラムおよびドライバーの更新	40
コンピューターの清掃	41
コンピューターからの汚れやごみの除去	41
消毒液を使用したコンピューターの清掃	41
コンピューターの持ち運びまたは送付	42
9 バックアップ、回復、および復元	44
情報のバックアップおよびリカバリ メディアの作成	44
Windows ツールを使用したバックアップの作成	44
システムの回復および復元	44
システムの復元の作成	44

回復および復元方法	44
10 Computer Setup (BIOS)	46
[HP Computer Setup]の使用	46
[Computer Setup]での移動および選択	46
BIOS の更新	46
11 UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用	47
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用	47
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動	47
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の USB フラッシュドライブへのダウンロード	48
最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード	48
製品名または製品番号による UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード	48
12 仕様	49
入力電源	49
動作環境	50
13 静電気対策	51
14 ユーザー サポート	52
HP とユーザー サポート	52
必要なテクノロジツールの確認	52
HP の取り組み	52
IAAP (International Association of Accessibility Professionals)	53
最適な支援技術の確認	53
ご自身のニーズの評価	53
HP 製品のユーザー サポート	53
標準および法令	54
標準	54
Mandate 376 – EN 301 549 (欧州連合向け)	54
WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)	54
法令および規制	55
ユーザー サポートに関する役立つリソースおよびリンク	55
組織 (英語のみ)	55
教育機関 (英語のみ)	56
障がいに関するその他のリソース (英語のみ)	56
HP のリンク	56
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	56

1 お使いになる前に

このコンピューターは、ビジネスのシーンでもエンターテインメントのシーンでも存分に活用できるように設計されたパワフルなツールです。この章では、コンピューターのセットアップ後の最適な使用方法および HP が提供するさまざまな情報の入手方法などについて説明しています。

 **ヒント:** 開いているアプリケーションまたは Windows デスクトップからコンピューターのスタート画面にすばやく戻るには、キーボードの Windows キー  を押します。Windows キーをもう一度押すと、前の画面に戻ります。

最大限に活用するため、コンピューターのセットアップおよび登録が終了したら、以下の手順を行うことをおすすめします。

- **インターネットへの接続:** インターネットに接続できるように、有線ネットワークまたは無線ネットワークをセットアップします。詳しくは、[17 ページの「ネットワーク接続」](#)を参照してください。
- **ウイルス対策ソフトウェアの更新:** ウィルスによる被害からコンピューターを保護します。このソフトウェアは、お使いのコンピューターにプリインストールされています。詳しくは、[37 ページのウイルス対策ソフトウェアの使用](#)を参照してください。
- **コンピューター本体の確認:** お使いのコンピューターの各部や特徴を確認します。詳しくは、[3 ページの「各部の名称と機能概要」](#) および [22 ページの「画面の操作」](#)を参照してください。
- **インストールされているソフトウェアの確認:** コンピューターにプリインストールされているソフトウェアの一覧を表示します。
[スタート]ボタンを選択します。
または
[スタート]ボタンを右クリックし、[アプリと機能]を選択します。
- **ハードドライブのバックアップ:** リカバリ ディスクまたはリカバリ USB フラッシュドライブを作成して、ハードドライブをバックアップします。[44 ページの「バックアップ、回復、および復元」](#)を参照してください。

情報の確認

製品の詳細情報、各種の手順などについては、下の表を参照してください。

表 1-1 追加情報

リソース	目次
『セットアップ手順』	<ul style="list-style-type: none">● コンピューターのセットアップおよび機能の概要
HP のサポート	<ul style="list-style-type: none">● HP のサービス担当者とオンラインでチャットする
HP のサポートについては、HP のサポート Web サイト、 http://www.hp.com/support にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。	<ul style="list-style-type: none">● サポート窓口の電話番号を調べる● 部品交換の動画（一部の製品のみ）
または	<ul style="list-style-type: none">● メンテナンスおよびサービスガイド

表 1-1 追加情報 (続き)

リソース	目次
<p>タスクバーの検索ボックスで、疑問符のアイコンを選択します。次に、【サポート】を選択します。</p> <p>『快適に使用していただくために』</p> <p>このガイドを表示するには、以下の操作を行います。</p> <p>▲ タスクバーの検索ボックスで「HP Documentation」と入力して【HP Documentation】(HP ドキュメント)を選択します。</p> <p>または</p> <p>▲ http://www.hp.com/ergo にアクセスします。</p> <p>重要：最新バージョンのユーザーガイドを参照するには、インターネットに接続する必要があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● HP のサービスセンターを探す ● 正しい作業環境の整え方 ● 快適でけがを防ぐための姿勢および作業上の習慣に関するガイドライン ● 電気的および物理的安全基準に関する情報
<p>『規定、安全、および環境に関するご注意』</p> <p>このガイドを表示するには、以下の操作を行います。</p> <p>▲ タスクバーの検索ボックスで「HP Documentation」と入力して【HP Documentation】(HP ドキュメント)を選択します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 重要な規定情報 (必要に応じて、バッテリーの処分方法に関する情報など)。
<p>限定保証規定*</p> <p>このガイドを表示するには、以下の操作を行います。</p> <p>▲ タスクバーの検索ボックスで「HP Documentation」と入力して【HP Documentation】(HP ドキュメント)を選択します。</p> <p>または</p> <p>▲ http://www.hp.com/go/orderdocuments にアクセスします。</p> <p>重要：最新バージョンのユーザーガイドを参照するには、インターネットに接続する必要があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● このコンピューターの具体的な保証内容
<p>* HP 限定保証規定は、お使いの製品に収録されているユーザーガイドまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているユーザーガイドに示されています。また、印刷物の保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、コピーを入手できます。http://www.hp.com/go/orderdocuments でオンラインで申し込めます。アジア太平洋地域で購入された製品につきましては、POD, PO Box 161, Kitchener Road Post Office, Singapore 912006 宛てに郵送でも申し込めます。その場合は、お使いの製品名、およびお客様のお名前、お電話番号、ご住所をご明記ください。</p>	

2 各部の名称と機能概要

このコンピューターは最高級のコンポーネントを備えています。この章では、各部の詳細、位置、およびその機能について説明します。

ハードウェアの確認

コンピューターに取り付けられているハードウェアを確認するには、以下の操作を行います。

- ▲ タスクバーの検索ボックスで「デバイス マネージャー」と入力して、**【デバイス マネージャー】**アプリを選択します。

コンピューターに取り付けられているすべてのデバイスの一覧が表示されます。

ソフトウェアの確認

コンピューターにインストールされているソフトウェアを確認するには、以下の操作を行います。

- ▲ **【スタート】**ボタンを右クリックし、**【アプリと機能】**を選択します。

右側面の各部

以下の図と表でコンピューターの右側面各部の位置と名称を確認してください。

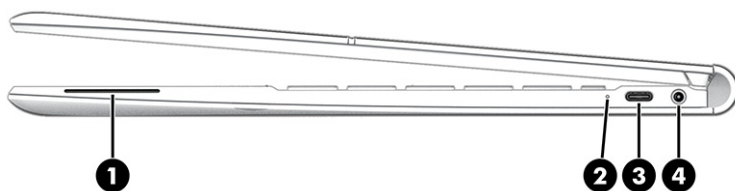


表 2-1 右側面の各部とその説明

名称	説明
(1) スピーカー	サウンドを出力します。
(2) バッテリー ランプ	外部電源が接続されている場合： <ul style="list-style-type: none">● 白色：バッテリーの充電が90%を超えています。● オレンジ色：バッテリーの充電が0～90%完了しています。● 消灯：バッテリーが充電されていません。 外部電源が接続されていない（バッテリーが充電されていない）場合： <ul style="list-style-type: none">● 消灯：バッテリーが充電されていません。
(3) USB Type-C®ポート	コンピューターの電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、USB デバイスを

表 2-1 右側面の各部とその説明 (続き)

名称	説明
	<p>接続してデータを転送します。また、小型のデバイスを充電します。</p> <p>注記：別売のケーブルやアダプター、またはその両方が必要な場合があります。</p>
(4) オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コンボ コネクタ	<p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビ オーディオケーブルなどを接続します。市販のヘッドセットマイクを使用する場合もここに接続します。このコネクタは、市販の単独のマイクには対応していません。</p> <p>警告！突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。</p> <p>このガイドを表示するには、以下の操作を行います。</p> <p>▲ タスクバーの検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation] (HP ドキュメント) を選択します。</p> <p>注記：コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります。</p>

左側面の各部

以下の図と表でコンピューターの左側面各部の位置と名称を確認してください。

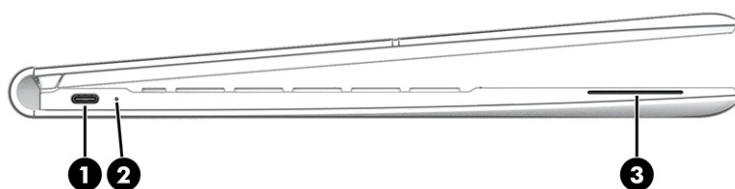


表 2-2 左側面の各部とその説明

名称	説明
(1) USB Type-C ポート	<p>コンピューターの電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、USB デバイスを接続してデータを転送します。また、小型のデバイスを充電します。</p> <p>注記：別売のケーブルやアダプター、またはその両方が必要な場合があります。</p>
(2) バッテリー ランプ	<p>外部電源が接続されている場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 白色：バッテリーの充電が 90%を超えています。 ● 消灯：バッテリーが充電されていません。

表 2-2 左側面の各部とその説明 (続き)

名称	説明
	外部電源が接続されていない (バッテリーが充電されていない) 場合 : <ul style="list-style-type: none"> オレンジ色で点滅 : バッテリーがロー バッテリー状態に達しています。完全なロー バッテリー状態になった場合は、バッテリー ランプがすばやく点滅し始めます。 消灯 : バッテリーが充電されていません。
(3) スピーカー	サウンドを出力します。

ディスプレイの各部

以下の図と表でディスプレイの各部の位置と名称を確認してください。

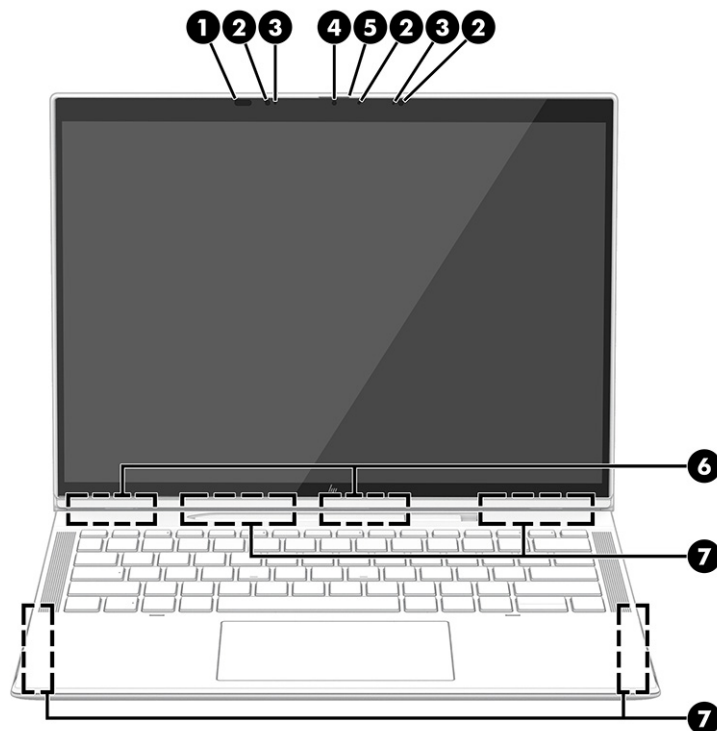


表 2-3 ディスプレイの各部とその説明

名称	説明
(1) 周辺光センサー*	環境の周辺光を検出します。
(2) カメラランプ	点灯 : カメラの使用中に点灯します。 注記 : 赤外線カメラ ランプは、[Windows Hello]ログイン手順でのみ点灯し、この手順にのみ使用します。
(3) 内蔵マイク	サウンドを集音、録音します。
(4) カメラ	ビデオ チャットを利用したり、動画を録画したり、静止画像を撮影したりできます。カメラを使用するには、

表 2-3 ディスプレイの各部とその説明 (続き)

名称	説明
	<p>26 ページの カメラの使用 を参照してください。一部のカメラでは、パスワード ログオンの代わりに顔認識を使用して Windows® にログオンすることもできます。詳しくは、37 ページの Windows Hello を参照してください。</p> <p>注記： カメラの機能は、お使いの製品に搭載されているカメラのハードウェアおよびソフトウェアによって異なります。</p>
(5) カメラ プライバシー カバー	初期設定の状態では、カメラのレンズは隠れていませんが、カメラ プライバシー カバーをスライドさせてカメラの視野を覆うことができます。カメラを使用するには、カメラ プライバシー カバーを反対方向にスライドさせてレンズが見えるようにします。
(6) 無線 LAN アンテナ*	無線ローカル エリア ネットワーク (無線 LAN) で通信する無線信号を送受信します。
(7) 無線 WAN アンテナ (一部の製品のみ) *	無線ワイドエリア ネットワーク (無線 WAN) で通信する無線信号を送受信します。

* 周辺光センサーおよびアンテナはコンピューターの外側からは見えません。無線 LAN および無線 WAN の送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

▲ タスクバーの検索ボックスで「HP Documentation」と入力して **[HP Documentation]** (HP ドキュメント) を選択します。

キーボードの各部

キーボードのキー配列や個別のキーの形は、言語によって異なる場合があります。

タッチパッド

ここでは、タッチパッドの設定および各部について説明します。

タッチパッドの設定

ここでは、タッチパッドの設定および各部の調整方法について説明します。

タッチパッド設定の調整

タッチパッド設定およびタッチパッド ジェスチャを調整するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「タッチパッド設定」と入力して **enter** キーを押します。
2. 設定を選択します。

タッチパッドの有効化

タッチパッドをオンにするには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「タッチパッド設定」と入力して **enter** キーを押します。
2. 外付けマウスを使用して**[タッチパッド]**ボタンをクリックします。
外付けマウスを使用していない場合は、カーソルが**[タッチパッド]**ボタンに合うまで、**tab** キーを繰り返し押します。その後、**スペースバー**を押してボタンを選択します。

タッチパッドの各部

以下の図と表でタッチパッドの各部の位置と名称を確認してください。

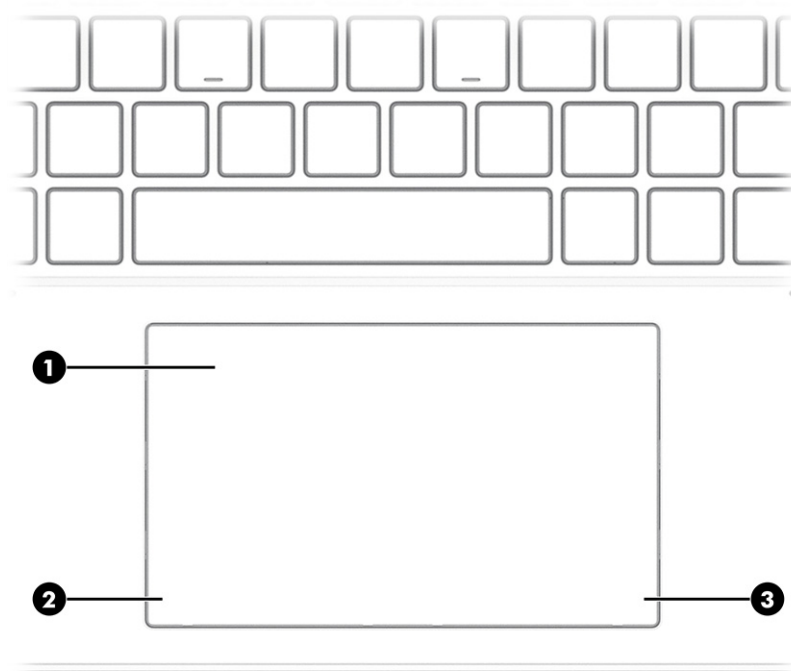


表 2-4 タッチパッドの各部とその説明

名称	説明
(1) タッチパッドゾーン	指によるジェスチャを読み取り、画面上のポインターを移動したり項目をアクティブにしたりします。 注記： 詳しくは、 22 ページのタッチパッドおよびタッチスクリーンジェスチャの使用 を参照してください。
(2) 左のタッチパッドボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します。
(3) 右のタッチパッドボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します。

ランプ

以下の図と表でコンピューターのランプの位置と名称を確認してください。

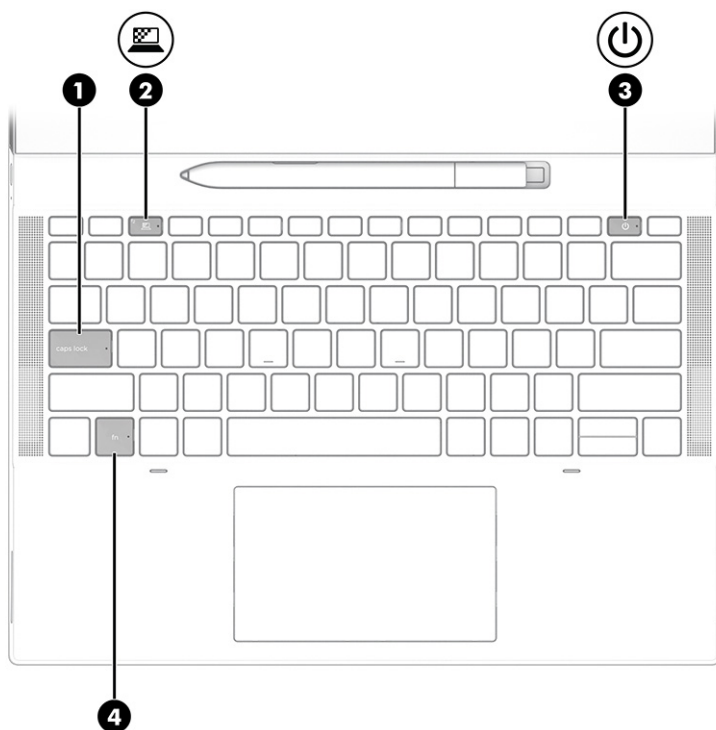



表 2-5 ランプとその説明

名称	説明
(1) Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンになっていて、アルファベットが大文字で入力されます。
(2) プライバシーキー ランプ (一部の製品のみのみ)	点灯：プライバシー スクリーンがオンになっていて、左右からの視線を遮断できます。
(3)  電源ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 点灯：コンピューターの電源がオンになっています。 点滅：コンピューターがスリープ状態で、省電力状態になっています。ディスプレイおよびその他の不要なコンポーネントの電源はオフになっています。 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、スリープ状態になっています。
(4) Fn Lock ランプ	点灯：fn キーがロックされています。詳しくは、 13 ページのホットキー を参照してください。

ボタン、スピーカー、および SIM カードトレイ

以下の図と表でコンピューターのボタン、スピーカー、および SIM カードトレイの位置と名称を確認してください。

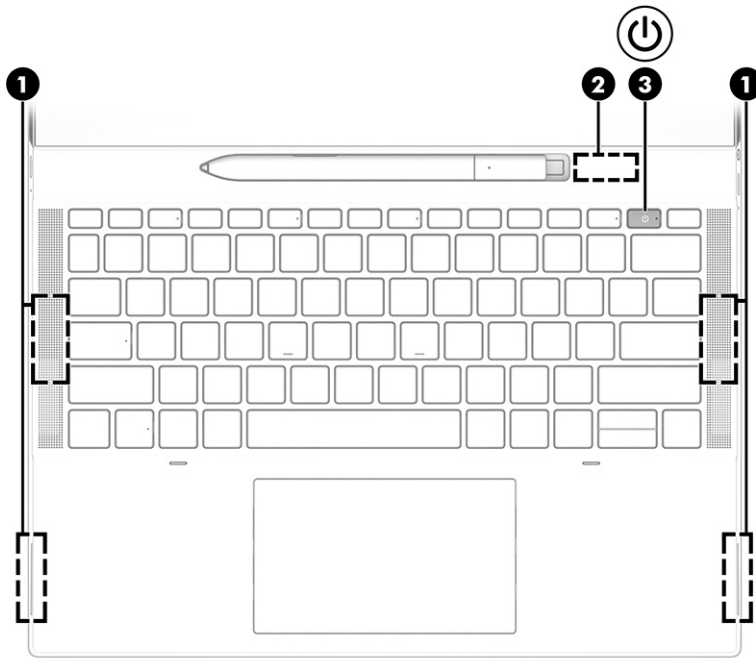




表 2-6 ボタン、スピーカー、および SIM カードトレイとその説明

名称	説明
(1) スピーカー	サウンドを出力します。
(2) SIM カードトレイ (一部の製品のみ)	SIM カードは、ペンポケット内にある SIM カードトレイに装着できます。詳しくは、 15 ページの SIM カードの使用 を参照してください。
(3)  電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターの電源が切れているときに短くボタンを押すと、電源が入ります。 ● コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます。 ● コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します。 <p>重要: 電源ボタンを押したままにして電源を切断すると、保存されていない情報は失われます。</p> <p>コンピューターが応答せず、シャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 4 秒以上押したままにすると、コンピューターの電源が切れます。</p> <p>電源設定について詳しくは、電源オプションを確認してください。</p> <p>▲ [電源メーター]アイコン  を右クリックして [電源オプション]を選択します。</p>

HP Elite 用スリム アクティブ ペンの使用

以下の図と表でデジタル ペンの位置と機能を確認してください。

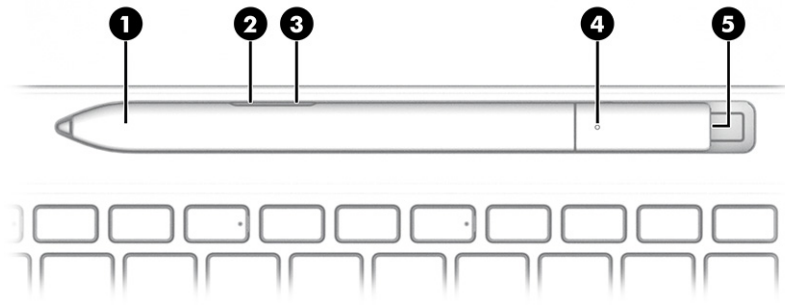


表 2-7 デジタル ペンの機能およびその説明

名称	説明
(1) デジタル ペン ポケット	デジタル ペンを保管して充電するためのくぼんだ領域です。
(2) 下部ボタン	画面上の内容を消去します。 注記: コンピューターにインストールされているペンソフトウェアでこのボタンの操作を設定できます。
(3) 上部ボタン	ボタンを押したまま画面をタップすると、マウスを右クリックしたときと同じ動作が実行されます。 注記: コンピューターにインストールされているペンソフトウェアでこのボタンの操作を設定できます。
(4) デジタル ペン ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 青色で点滅 (低速): ペンがペアリングモードです。 青色で点滅 (高速): ペンが正常にペアリングされています。 赤色で点滅: バッテリーの充電レベルが低くなっています。 白色で点滅: バッテリーが充電中です。 白色: ペンが完全に充電されています。
(5) ペアリング ボタン	コンピューターにデジタル ペンを接続するには、ペアリング ボタンを 5 秒間押したままにします。詳しくは、 20 ページの Bluetooth デバイスの接続 を参照してください。 注記: コンピューターにインストールされているペンソフトウェアでこのボタンの操作を設定できます。

* 本機器の規制モデル番号 (RMN) は STA-WP01 です。

ペンの先で任意の場所をタップしてデジタル ペンをオンにします。

特別なキー

以下の図と表で特別なキーの位置と名称を確認してください。

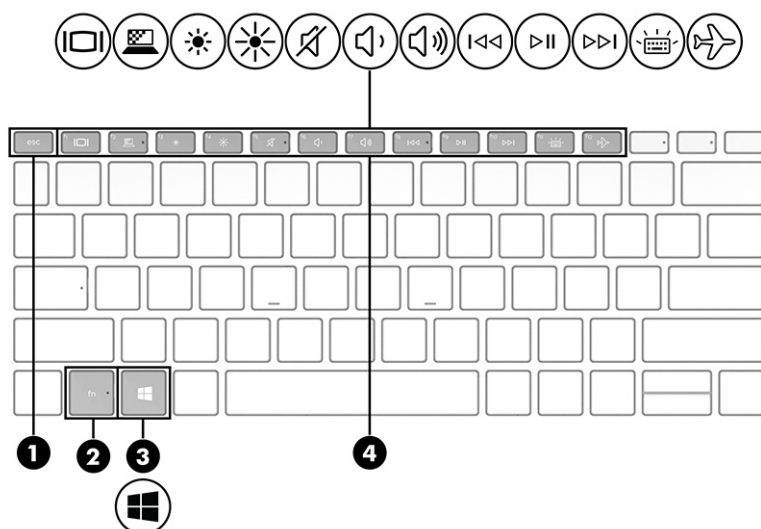



表 2-8 特別なキーとその説明

名称	説明
(1) <code>esc</code> キー	<code>fn</code> キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します。
(2) <code>fn</code> キー	別のキーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します。
(3)  Windows キー	[スタート]メニューを開きます。 注記： Windows キーをもう一度押すと、[スタート]メニューを閉じます。
(4) 操作キー	頻繁に使用するシステムの機能を実行します。 11 ページの操作キー を参照してください。

操作キー

操作キーは特定の機能を実行するもので、コンピューターによって異なります。お使いのコンピューターに備わっているキーを確認するには、キーボード上のアイコンを見て、この表に記載された説明と照らし合わせてください。

- ▲ 操作キーを使用するには、そのキーを押したままにします。

表 2-9 操作キーとその説明



アイコン	説明
	一部の製品では、左右からの視線を遮断できます。明るい場所や暗い場所で使用する場合は、必要に応じて輝度を調整します。このキーをもう一度押すと、プライバシースクリーンがオフになります。 注記： <code>fn + p</code> キーを押すと、一番高いプライバシー設定が適用された状態でプライバシースクリーンをオンにできます。

表 2-9 操作キーとその説明 (続き)

アイコン	説明
	
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります。
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります。
	キーボードのバックライトのオン/オフを切り替えます。キーを繰り返し押すと、輝度を「高」(コンピューターの初回起動時)、「低」、「オフ」の順に調整できます。キーボードのバックライト設定を調整した後は、コンピューターの電源を入れるたびにバックライトが以前の設定に戻ります。操作しない状態が30秒続くと、キーボードのバックライトはオフになります。キーボードのバックライトを再びオンにするには、任意のキーを押すか、タッチパッドをタップ(一部の製品のみ)します。バッテリー電源を節約するには、この機能をオフにします。
	オーディオ CD の前のトラック、または DVD やブルーレイディスク (BD) の前のチャプターを再生します。
	オーディオ CD、DVD やブルーレイディスク (BD) の再生を開始、一時停止、または再開します。
	オーディオ CD の次のトラック、または DVD やブルーレイディスク (BD) の次のチャプターを再生します。
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります。
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります。
	スピーカーの音をミュート (消音) したり元に戻したりします。
	無線機能をオンまたはオフにします。 注記: 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります。
	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイに順に表示画面が切り替わります。

 **注記**：操作キーの機能は、出荷時に有効に設定されています。この機能を無効にするには、fn キーおよび左側の shift キーを押したままにします。無効になると、Fn Lock ランプが点灯します。操作キーの機能を無効にした後も、fn キーを適切な操作キーと組み合わせて押すことによって、各機能を引き続き実行できます。

ホットキー

ホットキーは、fn キーとその他のキーの組み合わせです。以下の表でホットキーを確認してください。

ホットキーを使用するには、以下の操作を行います。


- ▲ fn キーを押したまま、以下の表に記載されているキーのどれか1つを押します。

表 2-10 ホットキーとその説明

キー	説明
R	操作を中断します。
S	プログラミングクエリを送信します。
W	操作を一時停止します。

ラベル

コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な情報が記載されています。ラベルはステッカーとして貼付されている場合と、製品に直接刻印されている場合があります。

 **重要**：このセクションで説明するラベルの位置については、コンピューターの裏面、バッテリーベイ内、底面カバーの裏面、ディスプレイの背面、またはキックスタンドの裏面を確認してください。

- サービスラベル：お使いのコンピューターを識別するための重要な情報が記載されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号、製品番号、またはモデル番号を尋ねられることがあります。お問い合わせになる前に、この情報を確認しておいてください。

サービスラベルは、下に示す例のどちらかのような外観です。お使いのコンピューターのサービスラベルに近い図を参照してください。

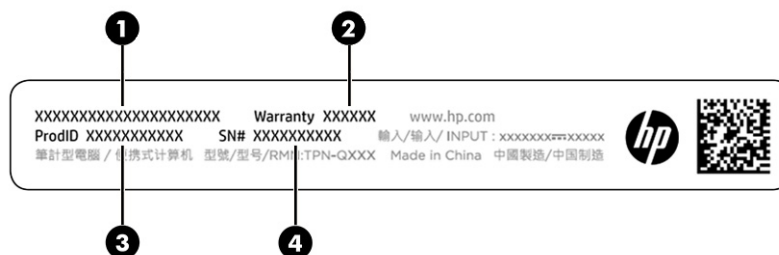


表 2-11 サービスラベルの各部

名称	
(1)	HP 製品名
(2)	保証期間

表 2-11 サービス ラベルの各部 (続き)

名称	
(3)	製品 ID
(4)	シリアル番号

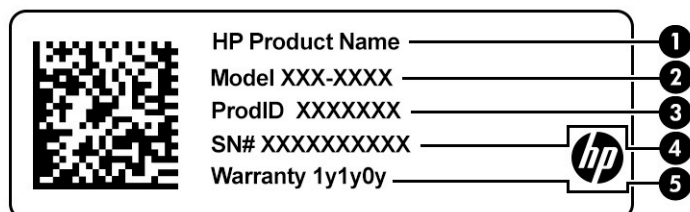


表 2-12 サービス ラベルの各部

名称	
(1)	HP 製品名
(2)	モデル番号
(3)	製品 ID
(4)	シリアル番号
(5)	保証期間

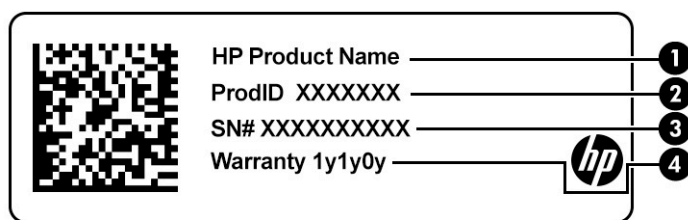



表 2-13 サービス ラベルの各部

名称	
(1)	HP 製品名
(2)	製品 ID
(3)	シリアル番号
(4)	保証期間

- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。

SIM カードの使用

SIM カードを装着するには、以下の操作を行います。

 **重要**：間違ったサイズのカードを装着したり、SIM カードまたはトレイを正しくない方向に差し込んだりすると、SIM カードが損傷することがあります。また、カードがスロットから外れなくなることもあります。SIM カードアダプターは使用しないでください。SIM カードまたはコネクタの損傷を防ぐため、SIM カードを装着したり取り外したりするときは無理な力を加えないでください。

コンピューターに適した SIM カードのサイズの確認

SIM カードを購入する前に、以下の手順に沿って、お使いのコンピューターに適したサイズの SIM カードを確認してください。


1. HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、製品名または製品番号を使用してお使いのコンピューターを検索します。
2. **【製品情報】**を選択します。
3. 一覧表示されているオプションを参照して、購入するカードを決定します。


デジタルペンポケットへの SIM カードの装着


SIM カードを装着するには、以下の操作を行います。

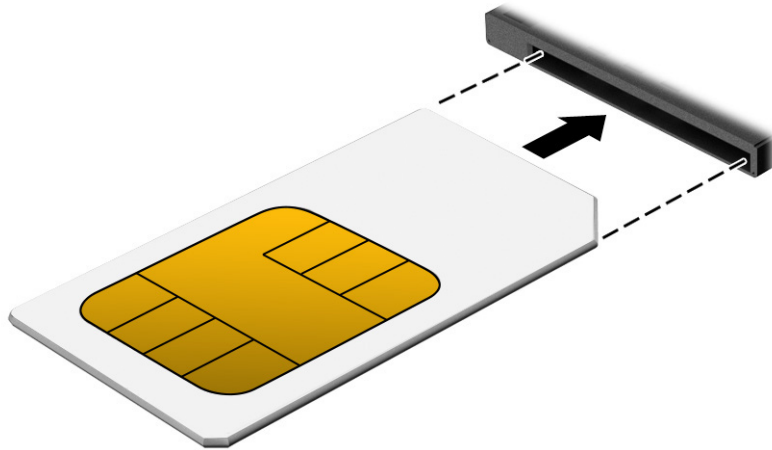
1. [シャットダウン]コマンドを使用して、コンピューターの電源を切ります。
2. コンピューターに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
3. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
4. デジタルペンが入っている場合は、ポケットから取り出します。

5. SIM カードトレイに SIM カードを入れてから、トレイをスロットに挿入し、しっかりと収まるまで SIM カードトレイを押し込みます。

 **重要** : SIM カードトレイをスロットに挿入したりスロットから取り出すのに、デジタルペンを使用しないでください。

 **注記** : お使いのコンピューターの SIM カード、SIM カードトレイ、または SIM カードスロットは、ここに記載されている図と異なる場合があります。

 **注記** : SIM カードスロットには、コンピューターにカードを装着する向きを示すアイコンが示されている場合があります。



3 ネットワーク接続

お使いのコンピューターは、どこへでも持ち運べます。ただし自宅にいるときでも、コンピューターを有線または無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

お使いのコンピューターには、複数の無線デバイスが搭載されています。

- 無線 LAN デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒーショップ、ホテル、大学など）で、コンピューターを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、Wi-Fi ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、コンピューターのモバイル無線デバイスは無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- HP モバイルブロードバンドモジュール（一部の製品のみ）：より広い範囲での無線接続を実現する、無線ワイドエリアネットワーク（無線 WAN）デバイスです。モバイルネットワーク事業者は、地理的に広い範囲に基地局（携帯電話の通信塔に似ています）を設置し、県や地域、場合によっては国全体にわたってサービスエリアを効率的に提供します。
- Bluetooth®デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、それぞれのデバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス間の距離を比較的近くする必要があります（通常は約 10 m（33 フィート）以内）。

無線コントロールの使用

以下の 1 つまたは複数の機能を使用して、コンピューター本体の無線デバイスを制御できます。

- 無線ボタン（「機内モードキー」または「無線キー」とも呼ばれます）
- オペレーティングシステムの制御機能

無線ボタン

コンピューターには無線ボタンおよび 2 つの無線デバイスが搭載されています。出荷時の設定では、コンピューターのすべての無線デバイスが有効になっています。

オペレーティングシステムの制御機能

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

オペレーティングシステムの制御機能を使用するには、以下の操作を行います。


タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]の順に選択します。

または

タスクバーのネットワークステータスアイコンを選択し、[ネットワークとインターネットの設定]を選択します。必要に応じて、[ネットワークと共有センター]を選択します。


無線 LAN への接続


この手順で無線 LAN に接続するには、まずインターネット アクセスをセットアップする必要があります。

 **注記：** 自宅でインターネット アクセスをセットアップするには、インターネット サービス プロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネット サービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線ルーターをモデムに接続するためのネットワーク ケーブルの取り付け、インターネット サービスのテストなどの作業に関するサポートを提供しています。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。
2. タスクバーのネットワーク ステータス アイコンを選択して、利用可能なネットワークのどれかに接続します。

無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティ コードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、**[次へ]**を選択して接続を完了します。

 **注記：** 無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセスポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記：** 接続したい無線 LAN が表示されない場合は、以下の操作を行います。

タスクバーのネットワーク ステータス アイコンを右クリックし、**[ネットワークとインターネットの設定を開く]**を選択します。

または

タスクバーのネットワーク ステータス アイコンを選択し、**[ネットワークとインターネットの設定]**を選択します。


[ネットワーク設定の変更]セクションで、**[ネットワークと共有センター]**を選択します。

[新しい接続またはネットワークのセットアップ]を選択します。

[接続オプションの一覧]が表示され、手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成したりなどの操作を選択できます。

3. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバーの右端にあるネットワーク ステータス アイコンを選択すると、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記：** 動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

HP モバイルブロードバンドの使用

HP モバイルブロードバンド コンピューターは、モバイルブロードバンド サービスをあらかじめサポートしています。この新しいコンピューターでモバイル事業者のネットワークを使用すると、Wi-Fi ホットスポットがなくても、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が可能になります。

モバイルブロードバンド サービスを有効にするには、HP モバイルブロードバンド モジュールの IMEI 番号または MEID 番号のどちらか、またはその両方が必要な場合があります。この番号は、ディスプレイの裏面のラベルに印刷されています。

または

1. タスクバーのネットワークステータスアイコンを選択します。
2. **[ネットワークとインターネットの設定]**を選択します。
3. **[ネットワークとインターネット]**セクションで、**[携帯ネットワーク]**→**[詳細オプション]**の順に選択します。

モバイルネットワーク事業者によっては、SIMカードが必要な場合があります。SIMカードには、PIN（個人識別番号）やネットワーク情報など、ユーザーに関する基本的な情報が含まれています。一部のコンピューターでは、SIMカードがあらかじめ装着されています。SIMカードがあらかじめ装着されていない場合、SIMカードはコンピューターに付属している HP モバイルブロードバンド情報に含まれているか、モバイルネットワーク事業者から別途入手できることがあります。

HP モバイルブロードバンドに関する情報や、推奨されるモバイルネットワーク事業者のサービスを有効にする方法については、コンピューターに付属している HP モバイルブロードバンド情報を参照してください。

eSIM の使用

お使いのコンピューターでは、eSIM の使用がサポートされています。eSIM は、一般的に使用されている SIM のプログラミング可能なバージョンです。eSIM を使用することで、選択した通信事業者から異なるプロファイルをダウンロードできます。

eSIM により、モバイルデータ接続を使用してインターネットに接続できます。eSIM を使用すれば、モバイル事業者から SIM カードを入手する必要がなく、モバイル事業者とデータプランをすばやく切り替えることができます。たとえば、1つのモバイルデータプランを仕事用に使用し、他のモバイル事業者の別のプランを個人用に使用できます。旅行や出張の際は、その地域で利用するためのプランを用意しているモバイル事業者を探すことで、他の場所でも接続できます。

eSIM は、以下の 2 つの方法で実装できます。

- eSIM チップが埋め込まれている場合があります (eUICC)。この場合、このノートブックは、デュアル SIM として動作します。つまり、1つ目は eUICC として、2つ目は SIM カードトレイに載せられた標準のマイクロ SIM カードまたはナノ SIM カードとしてです。一度にアクティブにできる SIM は 1 つのみです。
- SIM カードトレイには、標準のマイクロ SIM カードまたはナノ SIM カードと同様に、取り外し可能な物理 eSIM が載せられていますが、eSIM は単一の通信業者（物理的な空の eSIM）に制限されていません。

モバイルデータを使用してインターネットに接続するには、eSIM プロファイルを追加する必要があります。プロファイルの追加方法、SIM プロファイルの管理方法、および eSIM の使用方法については、<https://www.support.microsoft.com> にアクセスして、検索バーで「eSIM を使用する」と入力してください。

GPS の使用

お使いのコンピューターには、GPS（Global Positioning System）デバイスが内蔵されています。GPS 搭載システムには、GPS 衛星から位置、速度、および方角に関する情報が送信されます。GPS を有効にするには、Windows のプライバシー設定で、位置情報が有効になっていることを確認してください。

1. タスクバーの検索ボックスで「位置」と入力して、**[位置情報のプライバシー設定]**を選択します。
2. 画面の説明に沿って、位置情報を設定します。

Bluetooth 無線デバイスの使用


Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。


- コンピューター（デスクトップ、ノートブック）
- 電話機（携帯、コードレス、スマートフォン）
- イメージングデバイス（プリンター、カメラ）
- オーディオデバイス（ヘッドセット、スピーカー）
- マウス
- 外付けキーボード
- デジタルペン


Bluetooth デバイスの接続

Bluetooth デバイスを使用する前に、Bluetooth 接続を確立する必要があります。

1. タスクバーの検索ボックスで「Bluetooth」と入力して**[Bluetooth とその他のデバイスの設定]**を選択します。
2. Bluetooth がオンになっていない場合はオンにします。
3. **[Bluetooth またはその他のデバイスを追加する]**を選択し、**[デバイスを追加する]**ダイアログボックスで、**[Bluetooth]**を選択します。
4. お使いのデバイスを一覧から選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記：** Bluetooth デバイスの検証が必要な場合は、ペアリングコードが表示されます。追加中の Bluetooth デバイスで画面の説明に沿って操作し、デバイスに表示されているコードがペアリングコードと一致することを確認します。詳しくは、当該デバイスに付属の説明書を参照してください。


 **注記：** デバイスが一覧に表示されない場合は、そのデバイスの Bluetooth がオンになっていることを確認してください。デバイスによっては、追加の要件がある場合があります。デバイスに付属の説明書を参照してください。


 **注記：** コンピューターの初期セットアップ中、コンピューターに付属しているデジタルペンは自動的にペアリングされません。

- デジタルペンポケットからデジタルペンを取り出すと、Windows でペンの高速ペアリングが始まり、ディスプレイに通知が表示されます。
- 電源を入れておらず、ポケットにも収納していなかったデジタルペンをディスプレイに使用すると、Windows でペンの高速ペアリングが始まり、ディスプレイに通知が表示されます。

有線ネットワークへの接続

ローカルエリアネットワーク（LAN）およびモデム接続により有線接続を行うには、コンピューターにドックまたは USB アダプター（別売）が必要になります。LAN 接続ではネットワークケーブルを使用しており、電話ケーブルを使用するモデムよりも大幅に高速です。これらのケーブルは別売です。

 **警告！** 火傷や感電、火災、装置の損傷を防ぐため、モデムケーブルまたは電話ケーブルを RJ-45（ネットワーク）コネクタに接続しないでください。

 **注記:** ドッキングステーションまたは外付けアダプターを使用してもコンピューターを有線ネットワークに接続できますが、お使いのコンピューターでは、S4/S5 WOL（ウェイク オン LAN）または LAN 機能を使用した UEFI PXE ブートがサポートされていません。

4 画面の操作

お使いのコンピューターのモデルに応じて、1つまたは複数の方法でコンピューター画面を操作できます。


- コンピューター画面で直接タッチ ジェスチャを使用する。
- タッチパッドでタッチ ジェスチャを使用する。
- 別売のマウスまたはキーボードを使用する。
- スクリーンキーボードを使用する。
- ポイントスティックを使用する。

タッチパッドおよびタッチスクリーン ジェスチャの使用

タッチパッドを使用すると、簡単なタッチ ジェスチャでコンピューターの画面やポインターを操作できます。タッチパッドの左右のボタンを、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用することもできます。

タッチスクリーンで操作するには、この章に記載されているジェスチャを使用して直接画面をタッチします。ジェスチャをカスタマイズしたり、ジェスチャ機能のビデオを見たりするには、タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、**[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]**の順に選択します。**[デバイスとプリンター]**で**[マウス]**を選択します。

一部の製品には、高度なジェスチャ機能を提供する高精度タッチパッドが搭載されています。高精度タッチパッドが搭載されているかどうかを確認したり、その他の情報を確認したりするには、**[スタート]→[設定]→[デバイス]→[タッチパッド]**の順に選択します。

 **注記**：特に記載のない限り、タッチ ジェスチャは、タッチパッド上とタッチスクリーン上の両方で使用できます。

タップ

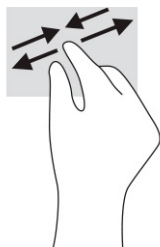
画面上の項目にマウスカーソルを合わせてから、タッチパッドゾーンまたはタッチスクリーンを1本の指で軽く叩いてその項目を選択します。項目を2回続けて軽く叩いて（「ダブルタップ」と言います）開きます。



2本指ピンチズーム

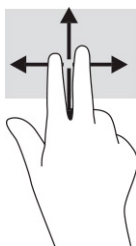
2本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。

- タッチパッドゾーンまたはタッチスクリーン上で2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。
- タッチパッドゾーンまたはタッチスクリーン上で2本の指を一緒の状態にして置き、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。




2本指スクロール（タッチパッドおよび高精度タッチパッド）

2本の指を少し離してタッチパッドゾーン上に置き、上下左右に動かすと、ページや画像内を上下左右に移動できます。



2本指タップ（タッチパッドおよび高精度タッチパッド）

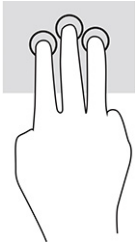
2本の指でタッチパッドゾーンを軽く叩くと、選択したオブジェクトのオプションメニューが表示されます。

 **注記**：2本指タップでは、マウスを右クリックしたときと同じ機能が実行されます。



3本指タップ（タッチパッドおよび高精度タッチパッド）

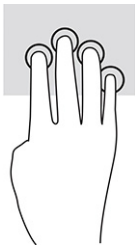
初期設定では、3本指タップでタスクバーの検索ボックスが開きます。3本の指でタッチパッドゾーンを軽く叩くと、ジェスチャが実行されます。



高精度タッチ패드上での、このジェスチャの機能を変更するには、**[スタート]→[設定]→[デバイス]→[タッチ패드]**の順に選択します。**[3本指ジェスチャ]**の**[タップ]**ボックスで、ジェスチャ設定を選択します。

4本指タップ (タッチ패드および高精度タッチ패드)

初期設定では、4本指タップで**[アクションセンター]**が開きます。4本の指でタッチ패드ゾーンを軽く叩くと、ジェスチャが実行されます。

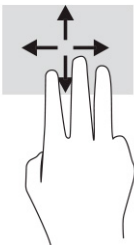


高精度タッチ패드上での、このジェスチャの機能を変更するには、**[スタート]→[設定]→[デバイス]→[タッチ패드]**の順に選択します。**[4本指ジェスチャ]**の**[タップ]**ボックスで、ジェスチャ設定を選択します。

3本指スワイプ (タッチ패드および高精度タッチ패드)

初期設定では、3本指スワイプで、開いているアプリとデスクトップが切り替わります。

- 3本の指を手前から奥に滑らせると、開いているすべてのウィンドウが表示されます。
- 3本の指を奥から手前に滑らせると、デスクトップが表示されます。
- 3本の指を左または右に滑らせると、開いているウィンドウが切り替わります。

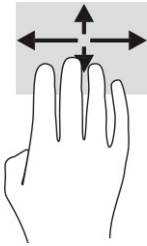


高精度タッチ패드上での、このジェスチャの機能を変更するには、**[スタート]→[設定]→[デバイス]→[タッチ패드]**の順に選択します。**[3本指ジェスチャ]**の**[スワイプ]**ボックスで、ジェスチャ設定を選択します。

4本指スワイプ (高精度タッチ패드)

初期設定では、4本指スワイプで、開いているデスクトップが切り替わります。

- 4本の指を手前から奥に滑らせると、開いているすべてのウィンドウが表示されます。
- 4本の指を奥から手前に滑らせると、デスクトップが表示されます。
- 4本の指を左または右に滑らせると、デスクトップが切り替わります。

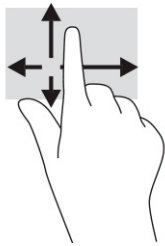


このジェスチャの機能を変更するには、【スタート】→【設定】→【デバイス】→【タッチパッド】の順に選択します。【4本指ジェスチャ】の【スワイプ】ボックスで、ジェスチャ設定を選択します。

1本指スライド（タッチスクリーン）

1本指スライドを使用すると、一覧やページを上下左右にスクロールしたり、オブジェクトを移動させたりできます。

- 画面をスクロールするには、画面上で移動したい方向に1本の指を軽く滑らせます。
- オブジェクトを移動させるには、オブジェクトをタップしたままの状態では指を滑らせます。




別売のキーボードまたはマウスの使用


別売のキーボードまたはマウスを使用すると、入力、項目の選択、スクロールができ、タッチジェスチャを使用する場合と同じ機能の実行が可能です。キーボードを使用すると、操作キーおよびfnキーと機能キーなどを組み合わせて使用するホットキーを使って特定の機能も実行できます。

スクリーンキーボードの使用

以下の手順は、スクリーンキーボードの使用方法について説明しています。

1. スクリーンキーボードを表示するには、タスクバーの右端の通知領域にあるキーボードアイコンをタップします。
2. 入力を開始します。

 **注記:** スクリーンキーボード上部に単語の候補が表示される場合があります。文字をタップして選択します。

 **注記:** 操作キーおよびホットキーは、スクリーンキーボードでは表示されないため、利用できません。

5 エンターテインメント機能

HP コンピューターを仕事や遊びに使用して、カメラ経由で他のユーザーと話をしたり、オーディオとビデオを組み合わせたり、プロジェクター、モニター、テレビ、およびスピーカーなどの外付けデバイスを接続したりできます。

お使いのコンピューターのオーディオ、ビデオ、およびカメラ機能を確認するには、[3 ページの「各部の名称と機能概要」](#)を参照してください。

カメラの使用

お使いのコンピューターには1つのカメラがあり、仕事や遊びで他のユーザーとやり取りできます。カメラで、ビデオチャットを利用したり、動画を録画したり、静止画像を撮影したりできます。

お使いの製品に備わっているカメラを確認するには、[3 ページの「各部の名称と機能概要」](#)を参照してください。カメラを使用するには、タスクバーの検索ボックスで「カメラ」と入力して、アプリケーションの一覧から**[カメラ]**を選択します。一部の製品では、HD (High-Definition) 機能、ゲーム用アプリ、または[Windows Hello]などの顔認識ソフトウェアを利用できます。[Windows Hello]の使用について詳しくは、[34 ページの「セキュリティ」](#)を参照してください。

カメラ プライバシー カバーでレンズを覆うことで、コンピューターのプライバシーを強化できます。初期設定の状態では、カメラのレンズは隠れていませんが、カメラ プライバシー カバーをスライドさせてカメラの視野を覆うことができます。カメラを使用するには、カメラ プライバシー カバーを反対方向にスライドさせてレンズが見えるようにします。

オーディオの使用

音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ (ラジオなど) のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。外付けオプティカルドライブを接続して音楽 CD を再生することもできます。

オーディオを聴く楽しみを広げるには、ヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。

サウンド設定の使用

サウンド設定を使用して、システム音量の調整、システム サウンドの変更、またはオーディオデバイスの管理を行います。

サウンド設定の表示または変更

サウンド設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。

- ▲ タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、**[コントロールパネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[サウンド]**の順に選択します。

コントロールパネルを使用したオーディオ設定の表示および調整

オーディオコントロールパネルを使用して、サウンド設定を表示または変更できます。

お使いのコンピューターには、Bang & Olufsen、DTS、Beats Audio 等による高度なサウンドシステムが含まれている場合があります。そのため、お使いのサウンドシステム専用のオーディオコントロール

パネルで制御可能な、高度なオーディオ機能がお使いのコンピューターに組み込まれていることがあります。


オーディオコントロールパネルを使用して、オーディオの設定を表示および調整します。


- ▲ タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、お使いのサウンドシステム専用のオーディオコントロールパネルを選択します。

動画の視聴

お使いのコンピューターはパワフルなビデオデバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をダウンロードしてネットワークに接続していないときにコンピューター上で視聴したりできます。


コンピューターのビデオコネクタのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。

 **重要**：外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

 **注記**：お使いのコンピューターでは、最大 2 台の外付けディスプレイがサポートされています。

Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続

使用中のアプリを終了することなく Miracast®対応無線ディスプレイを検出および接続するには、以下の操作を行います。

 **注記**：お使いのディスプレイの種類（Miracast 対応または Intel® WiDi）を確認するには、テレビまたはセカンダリディスプレイに付属の説明書を参照してください。


使用中のアプリを終了することなく Miracast 対応無線ディスプレイを検出および接続するには、以下の操作を行います。

- ▲ タスクバーの検索ボックスに「セカンド スクリーン」と入力し、[セカンドスクリーンに表示する]を選択します。[ワイヤレスディスプレイに接続する]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

データ転送の使用


お使いのコンピューターはパワフルなエンターテインメントデバイスであり、USB デバイスから写真、動画、および映画を転送してコンピューターで表示できます。

コンピューターの USB Type-C ポートに、携帯電話、カメラ、活動量計、スマートウォッチなどの USB デバイスを接続してコンピューターにファイルを転送することで、活用方法や範囲が広がります。

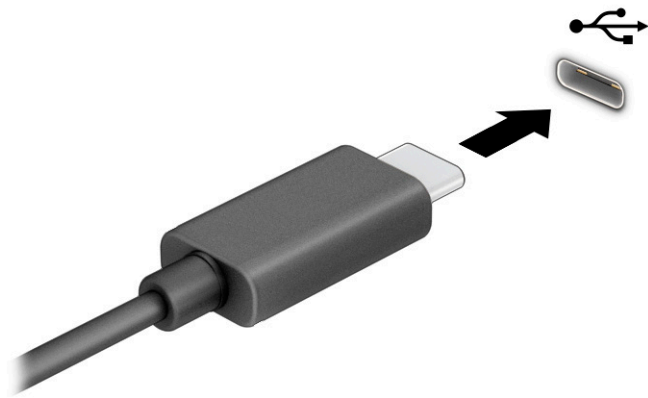
 **重要**：外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

USB Type-C ポートへのデバイスの接続

USB Type-C ポートにデバイスを接続するには、以下の操作を行います。

 **注記**：USB Type-C デバイスをコンピューターに接続するには、別売の USB Type-C ケーブルが必要です。

1. USB Type-C ケーブルの一方の端をコンピューターの USB Type-C ポートに接続します。



2. ケーブルのもう一方の端を外付けデバイスに接続します。

6 電源の管理


お使いのコンピューターは、バッテリー電源または外部電源で動作します。コンピューターがバッテリー電源で動作しており、外部電源を使用してバッテリーを充電することができない場合は、バッテリー残量を監視し、節約することが重要です。

この章で説明されている一部の電源管理機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

スリープの使用

Windows には、スリープと休止状態の 2 つの省電力設定があります。お使いのコンピューターでは、休止状態の使用がサポートされていません。

- **スリープ**：操作しない状態が一定時間続いた場合に、スリープ状態が自動的に開始されます。作業中のデータがメモリに保存されるため、すばやく作業を再開できます。スリープは手動で開始することもできます。お使いのコンピューターのモデルによって、スリープ状態はモダンスタンバイモードもサポートしている場合があります。このモードでは内部の動作の一部が起動状態のままになり、お使いのコンピューターはスリープ状態のときに電子メールなどの Web 通知を受信できます。詳しくは、[29 ページのスリープの開始および終了](#)を参照してください。

 **重要**：スリープ状態のコンピューターには、いくつかの脆弱性が存在することがよく知られています。お使いのコンピューターのデータへの不正アクセスを防ぐため、データが暗号化されていたとしても、コンピューターから離れる場合は、スリープにするのではなく必ず電源を切ることをおすすめします。特に、コンピューターを持ち運ぶ場合にこの操作は重要です。

重要：オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープを開始しないでください。

スリープの開始および終了


スリープ状態は、いくつかの方法で開始できます。

- **[スタート]ボタン→[電源]アイコン→[スリープ]**の順に選択します。
- ディスプレイを閉じます。
- 電源ボタンを短く押します。

スリープ状態を終了するには、以下のどれかの操作を行います。


- 電源ボタンを短く押します。
- ディスプレイが閉じている場合は、ディスプレイを持ち上げて開きます。
- キーボードのキーを押します。
- タッチパッドをタップします。

コンピューターがスリープを終了すると、作業していた画面に戻ります。


 **重要**：スリープを終了するときパスワードが必要となるように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

コンピューターのシャットダウン

[シャットダウン]コマンドを使用すると、オペレーティングシステムを含む、開いているすべてのプログラムが終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源が切れます。長期間コンピューターを使用せず、外部電源にも接続しない場合は、コンピューターをシャットダウンしてください。

 **重要**：コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。必ず作業中のデータを保存してからコンピューターをシャットダウンしてください。

Windows の[シャットダウン]コマンドの使用をおすすめします。

 **注記**：コンピューターがスリープまたは休止状態の場合は、まず電源ボタンを短く押してスリープまたは休止状態を終了してください。



1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. [スタート]ボタン→[電源]アイコン→[シャットダウン]の順に選択します。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。

- `ctrl + alt + delete` キーを押してから、[電源]アイコン→[シャットダウン]の順に選択します。
- 電源ボタンを 4 秒以上押したままにします。

[電源]アイコンおよび[電源オプション]の使用


[電源]アイコンは、Windows タスクバーにあります。電源アイコンを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー充電残量を表示したりできます。

- バッテリー充電残量率を表示するには、[電源]アイコン  にマウスカーソルを合わせます。
- [電源オプション]を使用するには、[電源]アイコン  を右クリックして[電源オプション]を選択します。


コンピューターがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、[電源]アイコンの形のの違いで判断できます。このアイコンの上にマウスカーソルを置くと、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合に該当するメッセージが表示されます。

バッテリー電源での動作

コンピューターのバッテリーが充電され、外部電源に接続されていない場合、コンピューターはバッテリー電源で動作します。コンピューターを外部電源に接続していない場合は、コンピューターがオフのときでもバッテリーは徐々に放電していきます。コンピューターには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にメッセージが表示されます。

 **警告**！けがや事故、および機器の故障などの安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、コンピューターに付属しているバッテリー、HP が提供する交換用バッテリー、または HP から購入した対応するバッテリーを使用してください。

バッテリーは消耗品です。バッテリー電源での駆動時間およびバッテリーの寿命は、電源管理の設定、コンピューターで動作しているプログラム、画面の輝度、コンピューターに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。

 **注記**：一部のコンピューター製品では、グラフィックスコントローラーを切り替えてバッテリー充電残量を節約できます。

HP ファストチャージの使用

HP ファストチャージ機能によって、お使いのコンピューターのバッテリーをすばやく充電できます。充電時間は±10%の範囲で異なる場合があります。バッテリー充電残量が0~50%の場合、バッテリーは90分以内に全容量の90%まで充電されます。

HP ファストチャージを使用するには、お使いのコンピューターをシャットダウンしてから、外部電源アダプターをコンピューターおよび外部電源に接続します。

バッテリー充電残量の表示

バッテリー充電残量率を表示するには、**[電源]**アイコンにマウスカーソルを合わせます。

バッテリーの節電

バッテリー充電残量を節約してバッテリーでの駆動時間を最長化するには、以下の操作を行います。


- ディスプレイの輝度を下げます。
- 使用していない無線デバイスをオフにします。
- USBポートに接続している外付けハードドライブなど、外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、使用していないものをコンピューターから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- しばらく作業を行わないときは、スリープ状態にするか、コンピューターの電源を切ります。


ローバッテリー状態の確認

コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合は、コンピューターからいくつかの方法のいずれかで警告が出されます。

- バッテリーランプが、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを示します。

または

- 電源アイコン  が、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを通知します。

 **注記**：電源アイコンについて詳しくは、[30ページの\[電源\]アイコンおよび\[電源オプション\]の使用](#)を参照してください。

完全なローバッテリーの状態になった場合、コンピューターでは以下の処理が行われます。

- コンピューターがスリープ状態のときに完全なローバッテリー状態になると、短時間スリープ状態を維持した後、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。

ローバッテリー状態の解決

ローバッテリー状態には、すばやく対処することができます。

外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態への対処方法

以下のどれかをコンピューターおよび外部電源に接続します。

- 外部電源アダプター
- 別売のドッキング デバイスまたは拡張製品
- HP からオプション製品として購入した電源アダプター

外部電源を使用できない場合のローバッテリー状態への対処方法

作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。

休止状態を終了できない場合のローバッテリー状態への対処方法

バッテリー残量が少なくなり、休止状態から復旧できない場合は、外部電源アダプターを接続します。

1. 外部電源アダプターをコンピューターおよび外部電源に接続します。
2. 電源ボタンを押して、休止状態を終了します。

出荷時に搭載されているバッテリー

この製品のバッテリーは、ユーザー自身で簡単に交換することはできません。バッテリーを取り外したり交換したりすると、保証が適用されない場合があります。バッテリーが充電されなくなった場合は、サポート窓口にお問い合わせください。

外部電源での駆動

外部電源の接続について詳しくは、コンピューターに付属の印刷物の『セットアップ手順』ポスターを参照してください。純正の外部電源アダプター、または別売のドッキング デバイスや拡張製品を使用してコンピューターが外部電源に接続されている場合、コンピューターはバッテリー電源を使用しません。


⚠ 警告！ 安全に関する問題の発生を防ぐため、コンピューターを使用する場合は、コンピューターに付属している外部電源アダプター、HP が提供する交換用外部電源アダプター、または HP から購入した対応する外部電源アダプターだけを使用してください。

⚠ 警告！ 航空機内でコンピューターのバッテリーを充電しないでください。


以下のどれかの条件にあてはまる場合はコンピューターを外部電源に接続してください。

- バッテリーを充電するか、バッテリー ゲージを調整する場合
- システム ソフトウェアをインストールまたは更新する場合
- システム BIOS を更新する場合
- 内蔵ハードドライブが搭載されているコンピューターで[ディスク デフラグ]を実行する場合
- バックアップまたは復元を実行する場合

コンピューターを外部電源に接続すると、以下のようになります。


- バッテリーの充電が開始されます。
- 電源アイコン  の形状が変わります。

外部電源を取り外すと、以下ようになります。

- コンピューターの電源がバッテリーに切り替わります。
- 電源アイコン  の形状が変わります。


7 セキュリティ


コンピューターのセキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。Windows オペレーティングシステム、HP アプリケーション、[HP Computer Setup] (BIOS)、およびその他の他社製ソフトウェアの標準のセキュリティソリューションによって、コンピューターウイルスやワームおよびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのコンピューターを保護するようにしてください。

 **注記：**この章に記載されている一部のセキュリティ機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

コンピューターの保護

Windows オペレーティングシステムおよび Windows の[Computer Setup]ユーティリティ (BIOS。どのオペレーティングシステムでも実行されます) によって提供される標準のセキュリティ機能により、個人設定およびデータをさまざまなリスクから保護できます。

 **注記：**セキュリティソリューションには抑止効果があります。それでも、コンピューターの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。

 **注記：**コンピューターを修理などのためにサポート宛てに送付する場合は、機密性の高いファイルのバックアップと削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。


 **注記：**お使いのコンピューターでは、オンラインセキュリティベースの追跡および復元サービスである[Computrace]がサポートされています (一部の地域のみ)。コンピューターが盗難に遭ったりコンピューターを紛失したりしたときに、不正なユーザーがそのコンピューターからインターネットにアクセスすると、[Computrace]による追跡が行われます。[Computrace]を使用するには、ソフトウェアを購入し、サービス登録を行う必要があります。[Computrace]ソフトウェアの購入については、<http://www.hp.com> を参照してください。

表 7-1 セキュリティソリューション

コンピューターでの危険性	セキュリティ機能
[Computer Setup] (BIOS) への不正アクセス	[Computer Setup]の BIOS Administrator password (BIOS 管理者パスワード)
Windows ユーザー アカウントへの不正なアクセス	Windows ユーザー パスワード
データへの不正なアクセス	Windows BitLocker

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのコンピューターの情報を保護するために選択する文字列です。情報へのアクセスの制御方法に応じて、複数の種類のパスワードを設定できます。パスワードは、コンピューターにプリインストールされている Windows または[Computer Setup]で設定できます。

- BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) は[Computer Setup]で設定され、システム BIOS によって管理されます。
- Windows パスワードは、Windows オペレーティングシステムでのみ設定されます。

[Computer Setup]の機能と Windows のセキュリティ機能には、同じパスワードを使用できます。
パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 同じパスワードを複数のアプリケーションや Web サイトに使用しないでください。また、Windows パスワードを他のアプリケーションや Web サイトに再利用しないでください。
- パスワードをコンピューター上のファイルに保存しないでください。

以下の表で、一般に使用される Windows パスワードおよび BIOS administrator password を示し、それぞれの機能について説明します。

出荷時に搭載されているバッテリー

この製品のバッテリーは、ユーザー自身で簡単に交換することはできません。バッテリーを取り外したり交換したりすると、保証が適用されない場合があります。バッテリーが充電されなくなった場合は、サポート窓口にお問い合わせください。

Windows でのパスワードの設定

Windows パスワードは、不正なアクセスからコンピューターを保護するために役立ちます。

表 7-2 Windows のパスワードの種類とそれぞれの機能

パスワード	機能
管理者パスワード	Windows の管理者レベルのアカウントへのアクセスを保護します。 注記: Windows の管理者パスワードを設定しても、BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) は設定されません。
ユーザーパスワード	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します。

[Computer Setup]でのパスワードの設定

[Computer Setup]のパスワードは、お使いのコンピューターのセキュリティを強化するために使用されます。

表 7-3 [Computer Setup]のパスワードの種類とそれぞれの機能

パスワード	機能
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *	[Computer Setup]へのアクセスを保護します。 注記: BIOS administrator password の削除を防ぐ機能が有効になっている場合、その機能が無効にされるまでは削除できないことがあります。

*詳細については、以下の項目を参照してください。


BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の管理

パスワードを設定、変更、および削除するには、以下の操作を行います。

新しい BIOS administrator password の設定

BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) は、[Computer Setup]への不正アクセスの防止に役立ちます。新しい BIOS administrator password を設定するには、以下の操作を行います。

1. [Computer Setup]を開始します。
 - キーボードを搭載したコンピューター：
 - ▲ コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して[Computer Setup]を起動します。
2. **[Security]** (セキュリティ) → **[Create BIOS administrator password]** (BIOS 管理者パスワードの作成) または **[Set Up BIOS administrator Password]** (BIOS 管理者パスワードの設定) の順に選択し、**enter** キーを押します。
3. メッセージが表示されたら、パスワードを入力します。
4. メッセージが表示されたら、確認のために新しいパスワードを再度入力します。
5. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、**[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) → **[Yes]** (はい) の順に選択します。


 **注記** : 矢印キーを使用して選択項目を強調表示している場合は、**enter** キーを押す必要があります。

変更した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password の変更

BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) を変更するには、以下の操作を行います。

1. [Computer Setup]を開始します。
 - キーボードを搭載したコンピューター：
 - ▲ コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して[Computer Setup]を起動します。
2. 現在の BIOS administrator password を入力します。
3. **[Security]** (セキュリティ) → **[Change BIOS administrator password]** (BIOS 管理者パスワードの変更) または **[Change Password]** (パスワードの変更) の順に選択し、**enter** キーを押します。
4. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
5. メッセージが表示されたら、新しいパスワードを入力します。
6. メッセージが表示されたら、確認のために新しいパスワードを再度入力します。
7. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、**[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) → **[Yes]** (はい) の順に選択します。


 **注記** : 矢印キーを使用して選択項目を強調表示している場合は、**enter** キーを押す必要があります。

変更した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password の削除

BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) を削除するには、以下の操作を行います。

1. [Computer Setup]を開始します。
 - キーボードを搭載したコンピューター：
 - ▲ コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して[Computer Setup]を起動します。
2. 現在の BIOS administrator password を入力します。
3. **[Security]** (セキュリティ) → **[Change BIOS administrator password]** (BIOS 管理者パスワードの変更) または **[Change Password]** (パスワードの変更) の順に選択し、**enter** キーを押します。
4. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
5. 新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして **enter** キーを押します。
6. 再度、新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして、**enter** キーを押します。
7. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、**[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) → **[Yes]** (はい) の順に選択します。

 **注記**：矢印キーを使用して選択項目を強調表示している場合は、**enter** キーを押す必要がありません。

変更した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の入力


[BIOS administrator password] (BIOS 管理者パスワード) の入力画面で自分のパスワードを入力し (パスワード設定と同じキーを使用)、**enter** キーを押します。2 回続けて間違えて入力した場合は、コンピューターを再起動して入力しなおす必要があります。

Windows Hello

[Windows Hello]を使用すると、顔認証 ID を登録したり、PIN を設定できます。登録が完了すると、顔認証 ID または PIN を使用して Windows にログインできます。

[Windows Hello]を設定するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]ボタン** → **[設定]** → **[アカウント]** → **[サインイン オプション]** の順に選択します。
2. パスワードを追加するには、**[パスワード]** → **[追加]** の順に選択します。
3. **[Windows Hello 顔認証]** の **[設定]** を選択します。
4. **[開始する]** を選択し、画面の説明に沿って顔認証 ID を登録したり、PIN を設定したりします。

 **注記**：PIN の長さに制限はありません。初期設定では半角の数字のみを使用します。半角の英字または特殊文字を含めるには、**[英字と記号を含める]** チェック ボックスにチェックを入れます。

ウィルス対策ソフトウェアの使用

コンピューターで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピューター ウィルスの危険にさらされる可能性があります。コンピューター ウィルスに感染すると、オペレーティングシステム、プログラム、およびユーティリティなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。

ウイルス対策ソフトウェアを使用すれば、ほとんどのウイルスを検出および駆除することができるとともに、通常はウイルスの被害にあった箇所を修復することもできます。新しく発見されたウイルスからコンピューターを保護するには、ウイルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

お使いのコンピューターには[Windows Defender]がプリインストールされています。ウイルス対策プログラムを引き続き使用して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

ファイアウォールソフトウェアの使用


ファイアウォールには、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールは、お使いのコンピューター、ネットワーク、またはその両方にインストールするソフトウェアプログラムもあれば、ハードウェアとソフトウェアで構成されるソリューションもあります。

検討すべきファイアウォールには以下の2種類があります。

- ホストベースのファイアウォール：インストールされているコンピューターだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール：DSL モデムまたはケーブルモデムとホームネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。


お使いのコンピューターまたはネットワーク機器には、ファイアウォールがすでにインストールされている場合があります。インストールされていない場合には、ファイアウォールソフトウェアソリューションを使用できます。

 **注記**：場合によっては、ファイアウォールがインターネットゲームへのアクセスをブロックしたり、ネットワーク上のプリンターやファイルの共有に干渉したり、許可されている電子メールの添付ファイルをブロックしたりする可能性があります。問題を一時的に解決するには、ファイアウォールを無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。問題を恒久的に解決するには、ファイアウォールを再設定します。

ソフトウェア更新プログラムのインストール

お使いのコンピューターにインストールされている HP、Windows、および他社製ソフトウェアは、セキュリティの問題を修正するため、およびソフトウェアパフォーマンスを向上させるために、定期的に更新する必要があります。

設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。

 **重要**：Microsoft®社は、セキュリティ更新プログラムなどの Windows の更新プログラムに関する通知を配信しています。お使いのコンピューターをセキュリティの侵害やコンピューターウイルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン更新プログラムをインストールしてください。

これらの更新プログラムは自動でインストールできます。

1. **[スタート]ボタン→[設定]→[更新とセキュリティ]**の順に選択します。
2. **[Windows Update]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。
3. 更新プログラムをインストールするスケジュールを設定するには、**[詳細オプション]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

8 メンテナンス

定期的なメンテナンスを行うことで、コンピューターを最適な状態に保ちます。この章では、[ディスクデフラグ]や[ディスククリーンアップ]などのツールを使用する方法について説明します。また、プログラムおよびドライバーの更新方法、コンピューターの清掃手順、およびコンピューターの持ち運び（または送付）に関する情報も提供します。


パフォーマンスの向上

[ディスクデフラグ]や[ディスククリーンアップ]などのツールを使用して定期的なメンテナンス作業を実行することにより、コンピューターのパフォーマンスを向上させることができます。

[ディスクデフラグ]の使用

少なくとも1か月に1度、[ディスクデフラグ]を使用してハードドライブのデフラグを行うことをおすすめします。

[ディスクデフラグ]を実行するには、以下の操作を行います。

 **注記**：SSD（Solid State Drive）では、[ディスクデフラグ]を実行する必要はありません。

1. コンピューターを外部電源に接続します。
2. タスクバーの検索ボックスで、「デフラグ」または「defragment」と入力し、**[ドライブのデフラグと最適化]**を選択します。
3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

詳しくは、[ディスクデフラグツール]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[ディスククリーンアップ]の使用

[ディスククリーンアップ]を使用すると、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

[ディスククリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで、「ディスク」または「disk」と入力し、**[ディスククリーンアップ]**を選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、新しい機能やオプションを使用できるようになります。たとえば、古いグラフィックスコンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

- ▲ HP プログラムおよびドライバーの最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/support> を参照してください。また、このサイトでは、更新が使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

コンピューターの清掃

お使いのデバイスが最適な状態で動作し続けるようにするために、コンピューターを定期的に清掃することで汚れやごみを取り除いてください。コンピューターの外面を安全に清掃するには、以下の情報を参照してください。

コンピューターからの汚れやごみの除去

以下に、お使いのコンピューターの汚れやごみを取り除くための推奨される手順を示します。

1. 表面の清掃や消毒を行うときは、使い捨てのゴム手袋（または、ゴムアレルギーがある場合はニトリル手袋）を着用してください。
2. お使いのデバイスの電源をオフにし、他の接続されている外付け機器とともにコンセントを抜きます。ワイヤレスキーボードなどの機器から、取り付けられたバッテリーを外します。

⚠ 注意：感電や部品の損傷を防ぐため、製品の電源が入っているときや接続されているときには絶対に清掃しないでください。

3. 希釈した中性洗剤または家庭用洗剤で、マイクロファイバー製の布を湿らせます。布はあまり濡らさず、軽く湿らせた状態で使用してください。

📌 重要：表面を傷付けないようにするために、布、タオル、ペーパータオルの使用を避けてください。

4. 湿らせた布で、製品の外面をそっと拭きます。

📌 重要：液体が製品内に入らないようご注意ください。どの開口部からも湿気が入り込まないようにしてください。お使いの HP 製品の内部に液体が入り込んだ場合、製品の損傷の原因となる可能性があります。製品に洗浄液を直接吹きかけないでください。エアゾールスプレー、溶剤、研磨剤、または表面を傷付ける過酸化水素または漂白剤を含む洗浄液を使用しないでください。

5. ディスプレイから清掃を始めます（該当する場合）。1 方向に慎重に拭き、ディスプレイの上部から下部に移動します。最後に電源コード、キーボードケーブル、USB ケーブルなどのケーブル類を拭いて終了します。
6. 掃除した後で、デバイスの電源をオンにする前に、表面を完全に自然乾燥させます。
7. 清掃後は、その都度手袋を破棄してください。手袋を取り外したら、すぐに手を洗ってください。

お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を清掃して有害な細菌やウイルスが蔓延しないようにするための推奨される手順については、[41 ページの消毒液を使用したコンピューターの清掃](#)を参照してください。


消毒液を使用したコンピューターの清掃

世界保健機関（WHO）では、ウイルス性呼吸器疾患および有害な細菌の蔓延を防止するための最良の方法として、表面の清掃の後に消毒を行うことを推奨しています。


[41 ページのコンピューターからの汚れやごみの除去](#)の手順を使用してコンピューターの外面を清掃した後に、消毒液で外面を清掃することもできます。HP のクリーニングガイドラインで取り上げられている消毒薬は、イソプロピルアルコール 70%、水 30% のアルコール溶液です。この溶液は、消毒用アルコールとも呼ばれ、ほとんどの店舗で販売されています。


お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を消毒するときには、以下の操作を行います。

1. 表面の清掃や消毒を行うときは、使い捨てのゴム手袋（または、ゴムアレルギーがある場合はニトリル手袋）を着用してください。
2. お使いのデバイスの電源をオフにし、他の接続されている外付け機器とともにコンセントを抜きます。ワイヤレスキーボードなどの機器から、取り付けられたバッテリーを外します。


 **注意**：感電や部品の損傷を防ぐため、製品の電源が入っているときや接続されているときには絶対に清掃しないでください。

3. 70%のイソプロピルアルコールと30%の水の混合液で、マイクロファイバー布を湿らせます。布はあまり濡らさず、軽く湿らせた状態で使用してください。

 **注意**：漂白剤、過酸化剤（過酸化水素を含む）、アセトン、アンモニア、エチルアルコール、塩化メチレン、またはガソリン、シンナー、ベンゼン、トルエンなどの石油系成分を使用した化学製品またはこれらの成分を含む溶液は、スプレータイプのクリーナーを含めて、一切使用しないでください。

 **重要**：表面を傷付けないようにするために、布、タオル、ペーパータオルの使用を避けてください。

4. 湿らせた布で、製品の外面をそっと拭きます。


 **重要**：液体が製品内に入らないようご注意ください。どの開口部からも湿気が入り込まないようにしてください。お使いの HP 製品の内部に液体が入り込んだ場合、製品の損傷の原因となる可能性があります。製品に洗浄液を直接吹き付けしないでください。エアゾールスプレー、溶剤、研磨剤、または表面を傷付ける過酸化水素または漂白剤を含む洗浄液を使用しないでください。

5. ディスプレイから清掃を始めます（該当する場合）。1方向に慎重に拭き、ディスプレイの上部から下部に移動します。最後に電源コード、キーボードケーブル、USBケーブルなどのケーブル類を拭いて終了します。
6. 掃除した後で、デバイスの電源をオンにする前に、表面を完全に自然乾燥させます。
7. 清掃後は、その都度手袋を破棄してください。手袋を取り外したら、すぐに手を洗ってください。


コンピューターの持ち運びまたは送付

コンピューターを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点に注意してください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべてのディスクおよびすべての外付けメディアカード類を取り出します
 - すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
 - コンピューターをシャットダウンします。
- 情報のバックアップを取ります。バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。

 **重要**：ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でコンピューターを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、コンピューターを使用可能な時間を確認してください。機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。
- コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
- 特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。コンピューターの無線デバイスの使用に適用される規定が不明な場合は、コンピューターの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - － 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
 - － 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

 **警告**！感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

9 バックアップ、回復、および復元



Windows のツールを使用して、情報のバックアップ、復元ポイントの作成、コンピューターの再設定、リカバリメディアの作成、またはコンピューターの工場出荷時状態への復元を行うことができます。以下の標準的な手順を実行すると、より迅速にコンピューターを通常の動作状態に戻すことができます。

情報のバックアップおよびリカバリメディアの作成

Windows ツールを使用して個人の情報をバックアップできます。

Windows ツールを使用したバックアップの作成

初期セットアップ後すぐに情報をバックアップすることをおすすめします。このタスクは、外付け USB ドライブを使用したローカルでの Windows バックアップまたはオンライン ツールで実行できます。

-  **重要**：Windows のみが個人データをバックアップできるオプションです。情報の損失を防ぐために、定期的なバックアップのスケジュールを設定します。
-  **注記**：コンピューターのストレージが 32 GB 以下の場合、Microsoft®の[システムの復元]は、初期設定で無効に設定されている場合があります。

システムの回復および復元

デスクトップがロードされない場合に、Windows の内部と外部の両方でシステムを復元するために利用できる複数のツールが用意されています。

[44 ページの回復および復元方法](#)を使用してシステムの復元を試行することをおすすめします。

システムの復元の作成

Windows では、システムの復元を利用できます。システムの復元ソフトウェアは、特定の時点でのコンピューターのシステム ファイルおよび設定の復元ポイント、またはスナップショットを自動的にまたは手動で作成できます。

システムの復元を使用すると、復元ポイントを作成した時点の状態にコンピューターを戻します。個人用ファイルとドキュメントが、影響を受けないようにする必要があります。


回復および復元方法

1 番目の方法の実行後、問題がまだ発生するかどうかをテストしてから、次の方法に進んでください。今は実行する必要がない可能性があります。

1. Microsoft の[システムの復元]を実行します。
2. [この PC を初期状態に戻す]を実行します。

最初の 2 つの方法について詳しくは、[問い合わせ]アプリケーションを参照してください。

[スタート]ボタンを選択して、**[問い合わせ]**アプリケーションを選択し、実行したいタスクを入力します。


 **注記** : [問い合わせ]アプリにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

10 Computer Setup (BIOS)

HP のコンピューターには、セットアップと保護に役立つ複数のツールが用意されています。

[HP Computer Setup]の使用

BIOS (Basic Input/Output System) とも呼ばれる[Computer Setup]は、システム上のすべての入出力デバイス (ハードドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど) 間で行われる通信を制御します。[Computer Setup]を使用すると、取り付けるデバイスの種類、コンピューターの起動順序、およびシステムメモリと拡張メモリの容量を設定できます。

 **注記** : [Computer Setup]で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

[Computer Setup]を起動するには、コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **F10** キーを押して[Computer Setup]を起動します。


[Computer Setup]での移動および選択

[Computer Setup]では、いくつかの方法で移動および選択ができます。


- メニューまたはメニュー項目を選択するには、ポインティングデバイスを使用して項目を選択するか、キーボードの **tab** キーや矢印キーを使用して項目を移動してから **enter** キーを押します。
- 画面を上下にスクロールするには、ポインティングデバイスを使用して画面の右上隅にある上向き矢印または下向き矢印を選択するか、キーボードの上向き矢印キーまたは下向き矢印キーを使用します。
- 開いているダイアログボックスを閉じて[HP Computer Setup]のメイン画面に戻るには、**esc** キーを押して、画面の説明に沿って操作します。

[HP Computer Setup]を終了するには、以下のどちらかの方法を選択します。

- 変更を保存しないで[HP Computer Setup]メニューを終了するには、**[Main]** (メイン) → **[Ignore Changes and Exit]** (変更を無視して終了) → **[Yes]** (はい) の順に選択します。

 **注記** : 矢印キーを使用して選択項目を強調表示している場合は、**enter** キーを押す必要があります。

- 変更を保存して[HP Computer Setup]メニューを終了するには、**[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) → **[Yes]** の順に選択します。

 **注記** : 矢印キーを使用して選択項目を強調表示している場合は、**enter** キーを押す必要があります。


変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

BIOS の更新

Windows Update により、更新バージョンの BIOS (BIOS アップデート) を入手できます。BIOS アップデートを自動的にダウンロードしてコンピューターにインストールするように Windows Update を有効にしている場合は、次回コンピューターを再起動したときに BIOS が更新されます。

11 UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用

UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) 版の[HP PC Hardware Diagnostics]は、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できる UEFI ベースのユーティリティです。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

 **注記** : Windows 10 S コンピューターの場合は、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターおよび USB フラッシュドライブを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。詳しくは、[48 ページの UEFI 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]の USB フラッシュドライブへのダウンロード](#)を参照してください。

お使いのコンピューターで Windows が起動しない場合は、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を使用してハードウェアの問題を診断できます。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用

ハードウェアの交換が必要な障害が Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]で検出された場合、24 桁の障害 ID コードが生成されます。

- ▲ 画面に表示される説明に応じて、以下のどちらかのオプションを選択します。
 - 障害 ID リンクが表示されている場合は、リンクを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。
 - HP のサポート窓口にお問い合わせになるための説明が表示されている場合は、その説明に沿って操作します。


UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるかコンピューターを再起動してすぐに **esc** キーを押します。
2. **f2** キーを押します。

BIOS は、以下の順序で 3 か所から診断ツールを検索します。

- a. 接続されている USB フラッシュドライブ


 **注記** : UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]ツールを USB フラッシュ ドライブにダウンロードするには、[48 ページの最新バージョンの UEFI 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]のダウンロード](#)を参照してください。

- b. ハードディスク ドライブ
 - c. BIOS
3. 診断ツールが開いたら、言語を選択し、実行する診断テストの種類を選択してから、画面に表示される説明に沿って操作します。

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の USB フラッシュ ドライブへのダウンロード

以下のような場合には、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードすると便利です。

- UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]がプリインストール イメージに含まれていない。
- UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]が HP TOOLS パーティションに含まれていない。
- ハードディスク ドライブが故障している。

 **注記** : UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロードの説明は、英語でのみ提供されています。また、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。


最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. HP の Web サイト、<http://www8.hp.com/jp/ja/campaigns/hpsupportassistant/pc-diags.html> にアクセスします。[HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. **[HP DIAGNOSTICS UEFI をダウンロード]**→**[実行]**の順に選択します。

製品名または製品番号による UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

製品名または製品番号で UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードできます。

 **注記** : 一部の製品では、製品名または製品番号を使用してこのソフトウェアを USB フラッシュ ドライブにダウンロードすることが必要な場合があります。

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. 製品名または製品番号を入力し、お使いのコンピューターを選択して、オペレーティング システムを選択します。
3. **[診断]**セクションで、画面の説明に沿って、お使いのコンピューターに合った UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のバージョンを選択してダウンロードします。

12 仕様

コンピューターを持ち運んだり、保管したりするときに、入力電源の定格および動作仕様の情報が役に立ちます。

入力電源


ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ~ 240 V (50/60 Hz) の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている外部 AC 電源アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の 1 つまたは複数の仕様の DC 電力で動作します。コンピューターの電圧および電流は、規定ラベルに記載されています。

表 12-1 DC 電源の仕様

入力電源	定格
動作電圧と電流	5 V DC (2 A, 45 W, USB-C®の場合) / 12 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合) / 15 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合)
	5 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合) / 9 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合) / 12 V DC (3.75 A, 45 W, USB-C の場合) / 15 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合)
	5 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合) / 9 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合) / 10 V DC (3.75 A, 45 W, USB-C の場合) / 12 V DC (3.75 A, 45 W, USB-C の場合) / 15 V DC (3 A, 45 W, USB-C の場合) / 20 V DC (2.25 A, 45 W, USB-C の場合)
	5 V DC (3 A, 65 W, USB-C の場合) / 9 V DC (3 A, 65 W, USB-C の場合) / 12 V DC (5 A, 65 W, USB-C の場合) / 15 V DC (4.33 A, 65 W, USB-C の場合) / 20 V DC (3.25 A, 65 W, USB-C の場合)
	5 V DC (3 A, 65 W, USB-C の場合) / 9 V DC (3 A, 65 W, USB-C の場合) / 10 V DC (5 A, 65 W, USB-C の場合) / 12 V DC (5 A, 65 W, USB-C の場合) / 15 V DC (4.33 A, 65 W, USB-C の場合) / 20 V DC (3.25 A, 65 W, USB-C の場合)
	5 V DC (3 A, 90 W, USB-C の場合) / 9 V DC (3 A, 90 W, USB-C の場合) / 10 V DC (5 A, 90 W, USB-C の場合) / 12 V DC (5 A, 90 W, USB-C の場合) / 15 V DC (5 A, 90 W, USB-C の場合) / 20 V DC (4.5 A, 90 W, USB-C の場合)

 **注記** : この製品は、最低充電量 240 Vrms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

動作環境

コンピューターを持ち運んだり、コンピューターを保管したりするときに役に立つ情報として、動作仕様を参照してください。


表 12-2 動作環境の仕様

項目	国際単位系
温度	
動作時（オプティカルディスク書き込み中）	5 ~ 35°C
非動作時	-20 ~ 60°C
相対湿度（結露しないこと）	
動作時	10 ~ 90%
非動作時	5 ~ 95%
最大標高（非与圧）	
動作時	-15 ~ 3,048 m
非動作時	-15 ~ 12,192 m

13 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。

 **重要**：静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアース（接地）されていることを確認してください。
 - 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
 - ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
 - 磁気を帯びていない道具を使用します。
 - 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
 - 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。
-

14 ユーザーサポート

HP は、単体でも、または適切な他社製支援技術（AT）デバイスやアプリケーションと組み合わせることで、誰もがどこからでも使用できる製品、サービス、および情報を設計して製造し、お客様に提供することを目標にしています。

HP とユーザーサポート

HP はダイバーシティ（人材の多様性）、インクルージョン（受容）、およびワークライフバランスを会社を構成する基本と考えており、HP のあらゆる業務にこの考えが反映されています。HP は、世界中で人と技術力を結び付けることを重視し、すべての人が活躍できる環境作りを目指しています。

必要なテクノロジーツールの確認

テクノロジーは、人間の潜在能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

詳しくは、[53 ページの最適な支援技術の確認](#)を参照してください。

HP の取り組み

HP は、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスを提供できるよう取り組んでいます。こうした取り組みは、会社の目標であるダイバーシティを実現し、あらゆる人が確実にテクノロジーを活用できるようにするために役立ちます。

ユーザーサポートにおける HP の目標は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売することです。

目標達成のために、この HP ユーザーサポートポリシーでは、HP の取り組みの指針となる 7 つの主要な目標が設定されています。HP のすべてのマネージャーおよび従業員は、自分の役割や責任に従ってこれらの目標とその実現をサポートするよう期待されます。

- 社内においてユーザーサポート問題への認識を高めて、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスの設計、製造、販売、および配送に必要なトレーニングを従業員に提供します。
- 製品やサービスに関するユーザーサポートのガイドラインを作成し、製品開発グループに対しては、競争力、技術、および経済性の観点から実現可能な範囲でガイドラインに従う責任を課します。
- お身体の不自由な方に、ユーザーサポートのガイドラインの作成、および製品やサービスの設計およびテストに参加していただきます。
- ユーザーサポート機能を文書化し、HP の製品やサービスに関する情報を、お身体の不自由な方にもご利用いただける形で一般に公開します。
- 最先端の支援技術および支援ソリューションのプロバイダーとの関係を築きます。

- HP の製品やサービスに関連する支援技術を向上させる社内および社外での研究開発をサポートします。
- ユーザーサポートに関する業界の標準やガイドラインを支持し、それらに貢献します。

IAAP (International Association of Accessibility Professionals)

IAAP は、人の交流、教育、および認定を通じてユーザーサポートに関する専門職の発展を目指す非営利団体です。ユーザーサポートの専門家のキャリア形成やキャリアアップを支援したり、企業がユーザーサポートを自社の製品やインフラストラクチャに組み込めるようにすることを目標としています。

設立メンバーとして、HP は他の企業と協力してユーザーサポートの分野を発展させるために加わりました。この取り組みは、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただける製品やサービスを設計、製造、販売するという HP のユーザーサポートの目標の達成を後押しします。

IAAP は、世界中の個人、学生、および組織を結び付け、お互いに学び合えるようにすることで、ユーザーサポート業務自体をも強めることにつながります。詳しい情報をお知りになりたい場合は、<http://www.accessibilityassociation.org/> (英語サイト) にアクセスして、オンラインコミュニティに参加したり、ニュースレターにサインアップしたり、メンバーシップの種類を確認したりしてください。

最適な支援技術の確認

お身体の不自由な方やご年配の方も含め、すべての人がテクノロジーを用いてコミュニケーションをとり、自己表現し、世界とつながりを持てるようになるべきだと HP は考えます。HP は、社内だけでなく、お客様やパートナーとともに、ユーザーサポートに関する意識の向上に努めています。

目にやさしい大きいフォント、両手を休ませることができる音声認識、特定の状況で役立つその他の支援技術など、さまざまな支援技術が HP 製品の操作性を向上させるために利用されています。以下のセクションでは、支援技術や製品を選択する方法を説明します。

ご自身のニーズの評価

テクノロジーは、お客様の能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術 (AT) によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

お客様は多数の AT 製品から選択できます。AT の評価では、いくつかの製品を評価し、疑問点を解決し、状況に合った最善のソリューションを選択できるようにする必要があります。AT を評価する資格を持つ専門家の専門分野は多岐にわたり、理学療法、作業療法、音声言語病理学、およびその他の専門分野で免許や認定を取得した人が含まれます。ただし、認定や免許がなくても評価情報を提供できます。個人の経験、専門知識、および料金について尋ね、ご自身のニーズに合っているかを判断してください。

HP 製品のユーザーサポート

以下のリンクでは、各種の HP 製品に組み込まれているユーザーサポート機能および支援技術 (該当する場合) について説明しています。状況に最も適した支援技術の機能や製品を選択するために役立つリソースです。

- [HP Elite x3 - ユーザー補助オプション \(Windows® 10 Mobile\) \(英語サイト\)](#)
- [HP PC - アクセシビリティ オプション \(Windows 7\)](#)
- [HP PC - Windows 8 アクセシビリティ オプション](#)
- [HP パソコン - Windows 10 のアクセシビリティ オプション](#)

- [HP 7、Slate 7 タブレット – HP タブレット \(Android 4.1/Jelly Bean 搭載\) でのユーザー補助機能の有効化](#)
- [HP SlateBook PC – ユーザー補助機能を有効にする \(Android 4.2、4.3/Jelly Bean\)](#)
- [HP Chrome OS – HP Chromebook または Chromebox でユーザー補助機能をオンにする \(Chrome OS\)](#)
- [HP のショップ – HP 製品の周辺機器 \(英語サイト\)](#)

HP 製品のユーザー サポート機能の他に追加のサポートも必要な場合は、[56 ページの HP のサポート窓口へのお問い合わせ](#)を参照してください。

追加の支援を提供できる外部のパートナーやサプライヤーへのリンクは以下のとおりです。

- [マイクロソフトのアクセシビリティへの取り組み \(Windows 7、Windows 8、Windows 10、Microsoft® Office\)](#)
- [Google ユーザー補助機能 \(Android、Chrome、Google アプリ\)](#)
- [お困りの種類別に分類された支援技術 \(英語版\)](#)
- [ATIA \(Assistive Technology Industry Association\) \(英語版\)](#)

標準および法令

世界各国では、お身体の不自由な方向けの製品やサービスを利用しやすくするための規則が制定されています。これらの規制は歴史的に、通信関連製品およびサービス、特定の通信や動画再生機能を備えたコンピューターおよびプリンター、またそれらに関連する取扱説明書やカスタマー サポートに適用されています。

標準

FAR (Federal Acquisition Regulation : 連邦調達規則) に言及されている Rehabilitation Act の 508 条は、US Access Board によって、身体、知覚、または認知の障がいがある方が情報通信技術 (ICT) にアクセスできることを明記するために策定されました。

この標準には、対象製品の機能に重点を置いた性能ベースの要件に加えて、各種テクノロジーに固有の技術基準が含まれています。固有の基準は、ソフトウェアアプリケーションおよびオペレーティングシステム、Web ベースの情報およびアプリケーション、コンピューター、電気通信関連の製品、動画やマルチメディア、および独立式の閉鎖型製品を対象とします。

Mandate 376 – EN 301 549 (欧州連合同向け)

The European Union created the EN 301 549 standard within Mandate 376 as an online toolkit for public procurement of ICT products. The standard specifies the accessibility requirements applicable to ICT products and services, with a description of the test procedures and evaluation methodology for each requirement.

WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)

W3C の WAI (Web Accessibility Initiative) によって公開された WCAG (Web Content Accessibility Guidelines) は、Web の設計者や開発者が、お身体の不自由な方やご年配の方のニーズに合ったサイトを作成するために役立ちます。

WCAG は、さまざまな Web コンテンツ (テキスト、画像、オーディオ、動画) および Web アプリケーションによってユーザー サポートを向上させるガイドラインです。WCAG は厳密にテストでき、理解や使用が容易で、Web 開発者が新しい発想を取り入れられるように柔軟性を持たせています。WCAG 2.0 は、[ISO/IEC 40500:2012](#) (英語サイト) としても承認されました。

WCAG では特に、視覚、聴覚、身体、認知、神経の障がいがある方やサポートを必要とするご年配の Web ユーザーが Web 利用時に直面する障壁に対応しています。WCAG 2.0 にはお身体の不自由な方でも利用しやすいコンテンツの特徴が明記されています。

- **知覚可能**（画像のテキストによる代替、オーディオのキャプション、提供方法への適応性、色のコントラストなど）
- **操作可能**（キーボード操作、色のコントラスト、タイミング調整、発作の防止、ナビゲーション可能）
- **理解可能**（読みやすさ、予測可能性、入力支援など）
- **堅牢性**（支援技術との互換性など）


法令および規制

IT および情報のユーザーサポートは、法的な重要性が高まりつつある分野になってきました。これらのリンクから、主要な法令、規制、および標準に関する情報を確認できます（英語のみ）。

- [United States（米国向け）](#)
- [Canada（カナダ向け）](#)
- [Europe（欧州向け）](#)
- [Australia（オーストラリア向け）](#)
- [全世界](#)

ユーザーサポートに関する役立つリソースおよびリンク

以下の組織から、障がいや年齢による身体的制限に関する適切な情報を得られる場合があります。

 **注記：** この一覧に記載されている組織がすべてではありません。これらの組織は、情報提供のみを目的として記載されています。インターネットで確認された情報または連絡先について HP は一切の責任を負わないものとします。このページの一覧は、HP による推奨を示すものではありません。

組織（英語のみ）

これらの組織は、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供する多くの組織の一部です。

- AAPD（American Association of People with Disabilities）
- ATAP（Association of Assistive Technology Act Programs）
- HLAA（Hearing Loss Association of America）
- ITTATC（Information Technology Technical Assistance and Training Center）
- Lighthouse International
- National Association of the Deaf
- National Federation of the Blind
- RESNA（Rehabilitation Engineering & Assistive Technology Society of North America）
- TDI（Telecommunications for the Deaf and Hard of Hearing, Inc.）
- W3C WAI（Web Accessibility Initiative）

教育機関（英語のみ）

これらの例を含む多くの教育機関が、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供していません。

- カリフォルニア州立大学ノースリッジ校、Center on Disabilities
- ウィスコンシン大学マディソン校、Trace Center
- ミネソタ大学、Computer Accommodations Program

障がいに関するその他のリソース（英語のみ）

これらの例を含む多くのリソースが、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供していません。

- ADA（Americans with Disabilities Act）Technical Assistance Program
- ILO Global Business and Disability Network
- EnableMart
- European Disability Forum（欧州障害フォーラム）
- Job Accommodation Network
- Microsoft Enable

HP のリンク

これらの HP 固有のリンクでは、障がいや年齢による身体的制限に関する情報が提供されます。

[お問い合わせの Web フォーム（英語サイト）](#)

[HP の『快適に使用していただくために』（言語を選択してください）](#)

[HP の公的機関への販売（米国向け）](#)

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

HP では、お身体の不自由なお客様向けにテクニカル サポートおよびユーザー サポート オプションを提供しています。

 **注記：** サポートは英語でのみ提供されます。

- HP 製品のテクニカル サポートまたはユーザー サポートに関するご質問のある、耳の不自由なお客様は以下の操作を行ってください。
 - http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。
- HP 製品のテクニカル サポートまたはユーザー サポートに関するご質問のある、その他のお身体の不自由なお客様、または年齢による身体的制限のあるお客様は、以下のどちらかを選択してください。
 - (888) 259-5707 までお問い合わせください（月曜～金曜の 6:00～21:00、山岳標準時）。
 - [Contact form for people with disabilities or age-related limitations](#)（お身体の不自由な方または年齢による身体的制限のある方のお問い合わせフォーム）に必要な情報を入力してください。

索引

記号/数字

- 1 本指スライド用タッチスクリーンジェスチャ 25
- 2 本指スクロール用タッチパッドジェスチャ 23
- 2 本指タップ用タッチパッドジェスチャ 23
- 2 本指ピンチズーム用タッチパッドおよびタッチスクリーンジェスチャ 22
- 3 本指スワイプ用タッチパッドジェスチャ 24
- 3 本指タップ用タッチパッドジェスチャ 23
- 4 本指スワイプ用タッチパッドジェスチャ 24
- 4 本指タップ用タッチパッドジェスチャ 24
- 508 条のユーザーサポートに関する標準 54

A

- AT (支援技術)
 - 確認 53
 - 目的 52

B

- BIOS
 - 更新 46
- Bluetooth デバイス 17, 20
- Bluetooth ラベル 13

C

- Caps Lock ランプ、位置 8
- Computer Setup
 - BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) 35, 36, 37
 - 移動および選択 46
 - 起動 46

E

- esc キー、位置 11

eSIM 19

F

- Fn Lock ランプ、位置 8
- fn キー、位置 11

G

GPS 19

H

- HD 対応デバイス、接続 27
- HP 支援ポリシー 52
- HP ファストチャージ 31
- HP リソース 1

I

International Association of Accessibility Professionals 53

M

Miracast 27

S

- SIM カード、装着 15
- SIM カード、適したサイズ 15
- SIM カードトレイ、位置 9

U

- UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]
 - 起動 47
 - 使用 47
 - ダウンロード 48
- USB Type-C ポート、位置 3, 4
- USB Type-C ポート、接続 27

W

- Windows
 - システムの復元ポイント 44
 - バックアップ 44
 - リカバリメディア 44
- Windows Hello
 - 使用 37
- Windows キー、位置 11

Windows ツール、使用 44

い

- 一時停止の操作キー 12
- インストールされているソフトウェア、確認 3

う

ウイルス対策ソフトウェア 37

お

- オーディオ 26
 - 音量の調整 12
 - サウンド設定 26
- オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コンボコネクタ、位置 4
- 音量
 - 調整 12
 - ミュート (消音) 12

か

- 回復 44
- 外部電源、使用 32
- 各部
 - キーボードの各部 6
 - ディスプレイ 5
 - 左側面 4
 - 右側面 3
- カメラ 5
 - 位置 5
 - 使用 26
- カメラプライバシーカバー
 - 使用 26
- カメラプライバシーカバー、位置 6
- カメラランプ、位置 5
- 画面の輝度の操作キー 12
- 完全なローバッテリー状態 31
- 管理者パスワード 35

き

- キー
 - esc 11

fn 11
Windows 11
操作 11
キー、
操作 11
キーボードおよび別売のマウス
使用 25
キーボードおよび別売のマウスの
使用 25
キーボードのバックライト
操作キー 12
企業無線 LAN への接続 18
規定情報
規定ラベル 13
無線認定/認証ラベル 13
機内モードキー 17

こ

公共無線 LAN への接続 18
高精度タッチパッド
使用 22
高精度タッチパッド ジェスチャ
2 本指スクロール 23
2 本指タップ 23
3 本指スワイプ 24
3 本指タップ 23
4 本指スワイプ 24
4 本指タップ 24
コネクタ
オーディオ出力 (ヘッドフォ
ン)/オーディオ入力 (マイク)
コンボ 4
コンピューターのお手入れ 41
コンピューターの清掃 41
消毒 41
汚れやごみの除去 41
コンピューターの送付 42
コンピューターの電源を切る 30
コンピューターの持ち運び 13,
42

さ

サービスラベル、位置 13
再生の操作キー 12
サウンド、オーディオを参照
サウンド設定、使用 26
サポート窓口、ユーザー サポー
ト 56

し

ジェスチャ 24
支援技術 (AT)
確認 53
目的 52
システムの応答停止 30
システムの復元 44
システムの復元ポイント、作成
44
シャットダウン 30
出荷時に搭載されているバッテ
リ 32, 35
シリアル番号、コンピューター
13

す

スピーカー、位置 5, 9
スピーカーの音量の操作キー 12
スリープ
開始 29
終了 29
スリープ、開始 29
スリープの開始 29

せ

静電気対策 51
製品名および製品番号、コンピュ
ーター 13
セットアップユーティリティ
移動および選択 46

そ

操作キー 11
位置 11
一時停止 12
画面の輝度 12
キーボードのバックライト 12
再生 12
使用 11
スピーカーの音量 12
次 12
プライバシー スクリーン 11
ミュート (消音) 12
無線 12
操作キー、位置 11
ソフトウェア
ウィルス対策 37
ディスククリーンアップ 40

ディスクデフラグ 40
ファイアウォール 38
ソフトウェア更新プログラム、イン
ストール 38

た

タッチスクリーン ジェスチャ
1 本指スライド 25
タッチパッド
使用 22
設定 6
タッチパッドおよびタッチスクリ
ーン ジェスチャ 22
2 本指ピンチズーム 22
タップ 22
タッチパッド ジェスチャ
2 本指スクロール 23
2 本指タップ 23
3 本指スワイプ 24
3 本指タップ 23
4 本指スワイプ 24
4 本指タップ 24
タッチパッドゾーン、位置 7
タッチパッドの使用 22
タッチパッド ボタン
位置 7

つ

次のトラックの操作キー 12

て

[ディスククリーンアップ]ソフト
ウェア 40
[ディスクデフラグ]ソフトウェ
ア 40
ディスプレイの各部 5
データ転送 27
デジタルペン
ペアリングボタン 10
デジタルペンのペアリングボタ
ン、位置 10
デジタルペンボタン、位置 10
デジタルペンランプ、位置 10
電源
外部 32
バッテリー 30
[電源]アイコン、使用 30
電源設定、使用 30
電源の管理 29

- 電源ボタン、位置 9
- 電源ランプ 8

- と**
- 動作環境 50
- 特別なキー、使用 10

- な**
- 内蔵マイク、位置 5

- に**
- 入力電源 49

- は**
- ハードウェア、確認 3
- パスワード
 - BIOS 管理者 35, 36, 37
 - 管理者 35
 - ユーザー 35
- パスワードの使用 34
- バックアップ 44
- バックアップ、作成 44
- バッテリー
 - 出荷時に搭載されている 32, 35
 - 節電 31
 - 放電 31
 - ローバッテリー状態 31
 - ローバッテリー状態への対処 31, 32
- バッテリー充電 31
- バッテリー電源 30
- バッテリーランプ 3, 4

- ひ**
- 左側面の各部 4
- ビデオ 27
 - 無線ディスプレイ 27
- 標準および法令、ユーザーサポート 54

- ふ**
- ファイアウォールソフトウェア 38
- 復元 44
- プライバシーキーランプ 8
- プライバシースクリーンの操作キー、位置 11

- プログラムおよびドライバーの更新 40

- へ**
- ペン ポケット、位置 10

- ほ**
- ポート
 - USB Type-C 3, 4, 27
- ボタン
 - デジタルペン 10
 - デジタルペン、ペアリング 10
 - 電源 9
 - 左のタッチパッド 7
 - 右のタッチパッド 7
- ホットキー
 - 一時停止 13
 - 使用 13
 - 中断 13
 - プログラミングクエリ 13

- み**
- 右側面の各部 3
- ミュート（消音）の操作キー 12

- む**
- 無線 LAN アンテナ、位置 6
- 無線 LAN デバイス 13
- 無線 LAN への接続 18
- 無線 LAN ラベル 13
- 無線 WAN アンテナ、位置 6
- 無線 WAN デバイス 17, 18
- 無線アンテナ、位置 6
- 無線キー 17
- 無線コントロール
 - オペレーティングシステム 17
 - ボタン 17
- 無線操作キー 12
- 無線認定/認証ラベル 13
- 無線ネットワーク（無線 LAN）
 - 企業無線 LAN への接続 18
 - 公共無線 LAN への接続 18
 - 接続 18
 - 動作範囲 18
- 無線ボタン 17
- 無線ランプ 17

- め**
- メンテナンス
 - ディスククリーンアップ 40
 - ディスクデフラグ 40
 - プログラムおよびドライバーの更新 40

- ゆ**
- ユーザーサポート 52
- ユーザーサポートに必要な評価 53
- ユーザーパスワード 35

- ら**
- ラベル
 - Bluetooth 13
 - 規定 13
 - サービス 13
 - シリアル番号 13
 - 無線 LAN 13
 - 無線認定/認証 13
- ランプ
 - Caps Lock 8
 - Fn Lock 8
 - 外部電源アダプターおよびバッテリー 3, 4
 - カメラ 5
 - デジタルペン 10
 - 電源 8
 - バッテリー 3, 4
 - プライバシーキー 8

- り**
- リカバリメディア 44
 - Windows ツールを使用した作成 44
- リソース、ユーザーサポート 55
- 裏面 13

- ろ**
- ローバッテリー状態 31